

Solution Premium

販売名：マッサージチェア H24

品番：RM-830

医療機器認証番号：306AHBZX00041000
類別：機械器具 77 バイブレーター
管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

取扱説明書

添付文書

各部の取り付けかた
については、8～13
ページに従って行っ
てください。

ご使用の前に

- ・安全上の注意 2
- ・各部のなまえとはたらき 6
- ・設置と組み立て 8
- ・毎回マッサージをはじめる前に 14

使いかた

- ・2つのモードについて 16
- ・リクライニングの調節・腕部の使い方 18
- ・コース(おすすぬ・自動)でマッサージする 20
- ・マッサージの終了について 26
- ・もみ技マッサージをする 28
- ・エアーマッサージをする 33
- ・もみ技マッサージとエアーマッサージを一緒にする 35
- ・マッサージの基本動作 36
- ・疲労度から選ぶ 37
- ・目的から選ぶ 38
- ・コース履歴について 39
- ・ヒーターの使いかた 40
- ・足裏ローラーマッサージ 41
- ・チャイルドロックを設定する 42
- ・操作音の音量調節について 43
- ・設定(言語/自動リクライニング/画面明るさ) 44
- ・ユーザーカスタマイズモードについて 46

お手入れ/Q&A

- ・お手入れと保管のしかた 54
- ・Q&A 56

アフターサービス

- ・故障かなと思ったら 59
- ・仕様 62
- ・保証とアフターサービス 裏表紙

使用目的または効果

あんま、マッサージの代用

疲労回復・血行を良くする・筋肉の疲れをとる
筋肉のこりをほぐす・神経痛、筋肉痛の痛みの緩解

一般家庭で使用するこ

- ・このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ・ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ご使用の前に、「安全上のご注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。
- ・読み終わった後は、必ずいつでも見るこのできることころに保管してください。
- ・包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いします。

安全上の注意

- ・ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
 - ・ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。
 - ・表示と内容は、次のようになっています。
- いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡や重傷を負う可能性のある内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、※物的損害が発生する可能性がある内容を示します。

※ 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

< 絵表示の例 >

	⊘ 記号は、禁止（してはいけないこと）を示します。 （左図は、分解禁止）
	● 記号は、強制（必ず守ること）を示します。 （左図は、電源プラグをコンセントから抜く）

- ・本取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることのできる場所に、必ず保存してください。

警告

	使用前には、必ずマッサージ部のカバーやその他の部分が破れていないか確認する。 破れがあった場合は、小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼する。また、カバーを外した状態で使用しないこと。 カバーが破れたり外した状態で使用すると、感電やけが、衣服や髪が巻き込まれるおそれがあります。
	次の人は、使用前に医師と相談のうえ、使用する。 ・ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ・悪性しゅよう（腫瘍）のある人 ・心臓に障害のある人 ・妊娠中、または出産直後の人 ・糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ・皮膚に創傷のある人 ・安静を必要とする人 ・温度感覚喪失が認められる人 ・体温 38℃以上（有熱期）の人（例：急性炎症症状 [けん（倦） 怠感、悪寒、血圧変動など] の強い時期。衰弱しているとき。） ・骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）を骨折している人捻挫肉離れなどの急性 [とう（疼） 痛性] 疾患の人 ・背骨（脊椎）に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人 ・椎間板ヘルニア症の人 ・腱鞘炎の人 ・その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人
	この機器はヒーターを内蔵し表面が熱くなるため、熱に敏感でない人は十分注意を払って使用する。 下記に該当する場合は特に注意する。 ・お年寄り、ご病人、ご自分で操作ができない人 ・皮膚の温感（温度感覚）の弱い人 ・眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された人 ・深酒・疲労の激しい人 ・血行障害（糖尿病など）の人 ・医師より注意を受けている人 低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。

⚠ 警告

	動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源を切り、電源プラグを抜いて、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて点検・修理を依頼する。 感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。
	首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。首の前方は避け、過度に強いマッサージにならないように注意する。 事故やけがのおそれがあります。
	リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がないことを確認する。 事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。
	リクライニングするときや脚部を動かすときは、以下のような本体の隙間に手、指、脚や頭を入れないようにする。 事故やけがのおそれがあります。 ・ 椅子の下側 ・ 背もたれ部と座部、腕部の隙間 ・ 脚部と座部、腕部の隙間 ・ 脚部の下側、脚部の裏側 ・ 背もたれ部の後ろの隙間
	電源プラグは確実に根元まで差し込む。また、ゴミが付着しないように注意する。 感電やショート・発火の原因になります。
	この機器で遊ぶことがないように、お子様を監視することが望ましい。 事故やけがのおそれがあります。
	使い始めは、弱い刺激でマッサージする。 けがのおそれがあります。
	次の人は、使用しない。 身体に異常が起こる場合があります。 医師からマッサージを禁じられている人 （例：血栓 [そく（塞） 栓] 症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎および皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む） など）
	ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れるような使い方をしない。 低温やけどを起こすおそれがあります。比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。 低温やけどについて ・ 低温やけどは、皮膚の深部までおよび、赤い斑点や水ぶくれができてるのが特徴です。 ・ 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに専門医の診察を受けてください。
	本体（背もたれ部、脚部、腕部）のカバーを故意に外したり、破いたり、切り取ったりしない。 カバーが外れたり破れた状態で使用すると、衣服や髪が巻き込まれけがのおそれがあります。
	交流 100V 以外の電源は、使用しない。 火災や感電の原因になります。
	破損している電源コードや電源プラグを使用しない。 感電やショート、火災の原因になります。破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて修理を依頼してください。
	ご自分で意思表示ができない人、または操作できない人には使用させない。また、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人に単独で使わせない。 事故やけがのおそれがあります。
	お子様には使用させない。お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。 また、幼児を近づけない。 故障や事故、けがのおそれがあります。
	ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。 感電のおそれがあります。
	浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。 感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。
	絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

安全上の注意

⚠ 注意

使用時間は1日30分程度までにします。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。
長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
＜お願い＞1日の使用は1人30分以内にしてください。

健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。
・加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人 ・骨や内臓に起因する腰痛の人
・打ち身やねんざしやすい人 ・乗物酔いの激しい人 ・過去に心臓や内臓の手術をされた人
守らないと健康をそこなうおそれがあります。

水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。

操作ボタンやタイマーなどが正常に動作することを確認してから使用する。
事故やけがのおそれがあります。

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本品が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。

使用前に、本体（背もたれ部、脚部、腕部）に異物がはさまっていないか確認する。
事故やけがのおそれがあります。

もみ玉が収納位置にあることを確認してから、ゆっくり座る。事故やけがの原因になります。

使用中に身体に異常があらわれたり感じたときや、しばらく使用しても効果があらわれない場合は、
直ちに使用を中止し、医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。

本品の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し、医師に相談
する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。

使用後は背もたれ部を完全に起こし、脚部を完全に下ろす。事故やけがの原因になります。

使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。

コード類はねじれをほどこいて保管する。感電や火災、故障の原因になります。

本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理する。
詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

定期的にお手入れを行う。
本体は清潔にし、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。

アースを確実に取り付ける。
アースを取り付けていないと、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

停電のときは直ちに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
再通電されたとき事故の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。
感電や、ショートして発火の原因になります。

使用後や使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。
ほこりや湿気で絶縁劣化状態になり、漏電火災の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電やけがのおそれがあります。

⚠ 注意

電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。

・ 傷つけない ・ 破損させない ・ 加工しない ・ 無理に曲げたり、引っ張らない
・ ねじらない ・ 束ねない ・ 重いものを載せない ・ 挟み込まない
感電や火災、故障の原因になります。

食後すぐや、飲酒後は使用しない。 気分が悪くなったり、事故やけがのおそれがあります。

ストーブなどの火気の近くやホットカーペットなど暖房器具の上で使用しない。また、たばこを吸いながら使用しない。 火災の原因になります。

背もたれ部、脚部、肩部、腕部に乗ったり、座ったりしない。また、座部に立ったりしない。
利用者や本体が転倒して、事故やけが、故障のおそれがあります。

リクライニングしているときや、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたり、脚部・座部の前の方・背もたれ部の上部に乗らない。 利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

脚部を伸縮させるときは、伸縮部に手や足を置かない。 事故やけがのおそれがあります。

脚部を収納するとき、足裏部に負荷をかけない。 縫製の破れや、床を傷めるおそれがあります。

付属品以外は使用しない。 故障の原因になります。

マッサージをするときは、ピアス・イヤリング・ネックレス・襟巻きなどの装飾品をつけたまま使用しない。 けがのおそれがあります。

手や腕をマッサージをするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。 けがのおそれがあります。

頭部に髪飾りなどの硬いものをつけて使用しない。 けがのおそれがあります。

腰・尻・ももをマッサージするときは、衣服（ズボンなど）のポケットに硬いものを入れたまま使用しない。 事故やけがのおそれがあります。

もみ玉に素肌をあてない。 素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。

ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。
体調不良やけがのおそれがあります。

足裏ローラーにつま先を当てない。 けがのおそれがあります。

マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「OFF」にしない。
けがのおそれがあります。

使用中は眠らない。 無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。

人や物を乗せて移動しない。 故障やけがのおそれがあります。

本体に2人以上乗らない。 故障やけがのおそれがあります。

ベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・漂白剤などの薬品でふかない。
変色・変形・感電・引火のおそれがあります。

マッサージの目的以外には使用しない。 故障や事故の原因になります。

他の治療器を同時に使用しない。 事故や体調をくずすおそれがあります。

木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動しない。
床面に傷がつくおそれがあります。

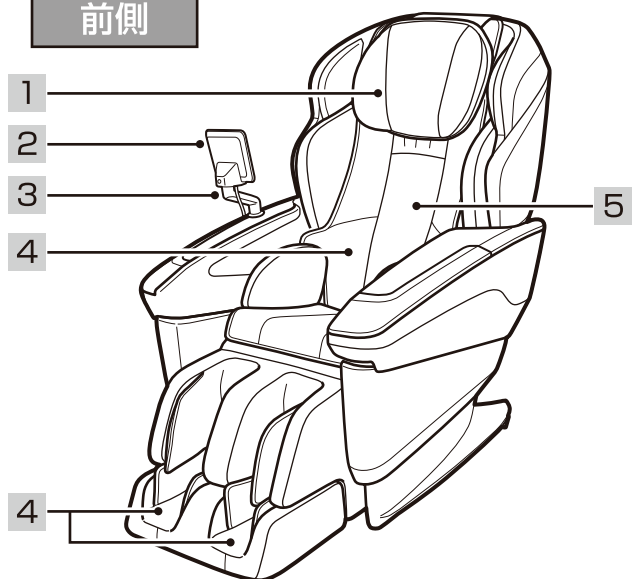
本体を倒したり、強い衝撃を与えない。 故障やけがのおそれがあります。



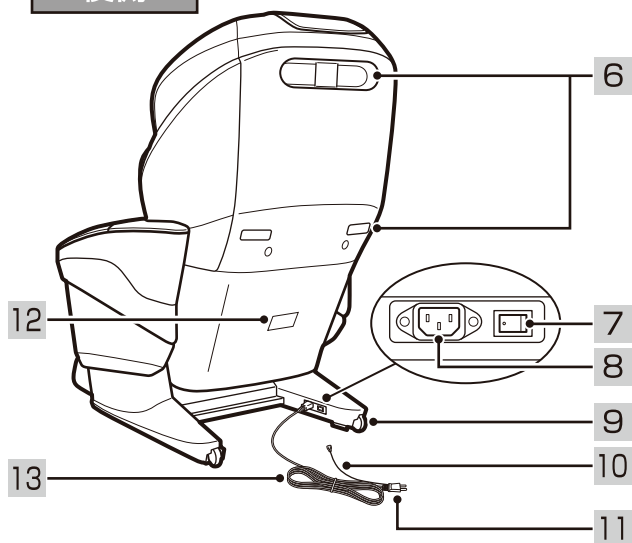
各部のなまえとはたらき

本体

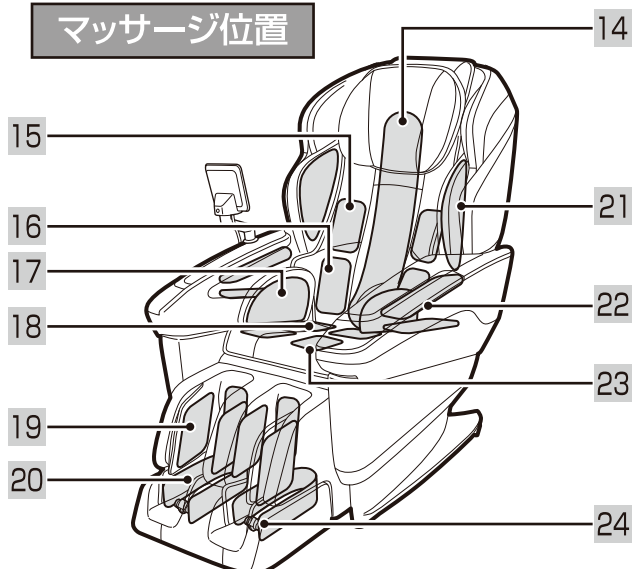
前側



後側



マッサージ位置



前側

- 1 枕
マッサージをするときは、後ろに回してください。
- 2 リモコン
- 3 リモコンスタンド
- 4 ヒーター
背パッド、つま先部にヒーター内蔵
- 5 背もたれ
この上にゆったりともたれてください。

後側

- 6 持ち手
- 7 電源スイッチ
ご使用後は「OFF」にしてください。
- 8 インレット（電源コード差込口）
- 9 キャスター
- 10 アース線
- 11 電源プラグ
- 12 定格シール
- 13 電源コード

マッサージ位置

- 14 背もたれ部
もみ玉で背中全体のマッサージを行います。
- 15～23 各部のエアーマッサージを行います。

15 背部	16 腰部	17 骨盤部
18 尻部	19 ふくらはぎ部	20 足首部
21 肩部	22 腕部	23 もも部
- 24 足裏ローラー
ローラーで足裏のマッサージを行います。

リモコン



①		液晶画面（タッチパネル）	指で画面を押す（タップ）したりスクロールして操作してください。上図のようなときは、スクロールすることで下側に隠れているメニューが表示されます。 （表示例：自動コース選択画面）
②		電源ボタン	リモコン電源の入 / 切を行います。マッサージ中に押すと、マッサージが途中で終了し、もみ玉が収納位置へ戻ります。
③		急停止ボタン	全ての動作を停止し、エアバッグ内の空気を排気します。（すぐにマッサージを停止したいときに押してください。）
④		リクライニング調節ボタン	背もたれ部 / 脚部の角度、脚部の長さを調節します。
⑤		ヒーターボタン	ヒーターを入 / 切します。
⑥		音量調節ボタン	操作音の音量を調節します。
⑦		ホームボタン	マッサージが停止し、ホーム画面へ戻ります。
⑧		戻るボタン	ホーム画面へ戻ります。

設置と組み立て

本体と付属品を確認する

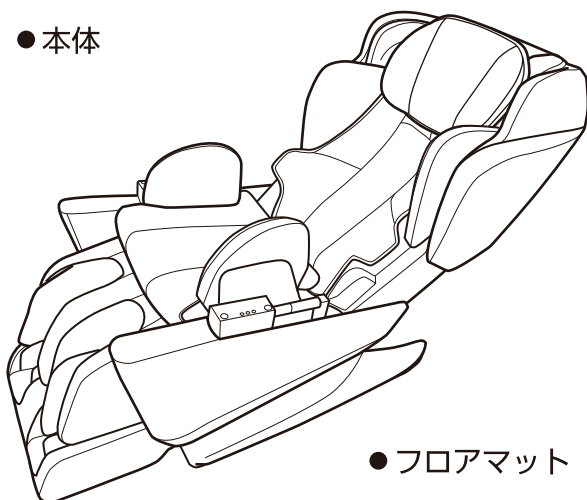
！ 注意

付属品以外は使用しない。
故障の原因になります。

取扱説明書などの書類

- 取扱説明書
- 組立てチラシ
- カンタン操作ガイド

● 本体



● フロアマット



● 電源コード



● 警告タグ

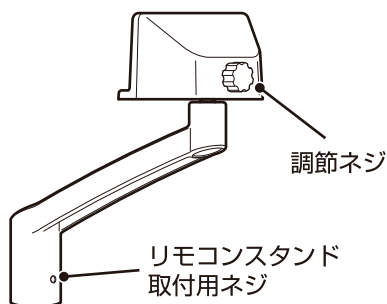
リモコンスタンドに取り付けてください。



● 六角レンチ



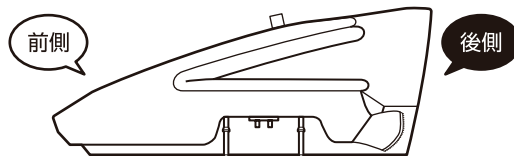
● リモコンスタンド



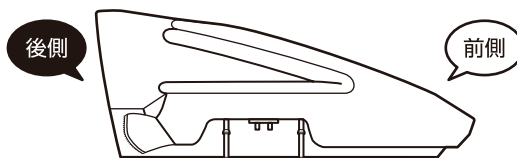
※ネジは、リモコンスタンドに取り付けられた状態で梱包されています。

● 腕ユニット

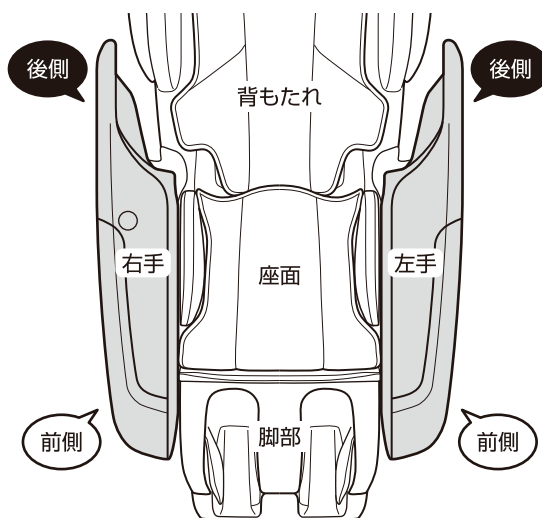
(右手用)



(左手用)



※腕ユニットを取り付ける前に
前後・左右の向きを確認し
正しい向きで取り付けてください。



マッサージチェアを上から見た図

本体の設置場所を決める

⚠ 警告

浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。
感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。

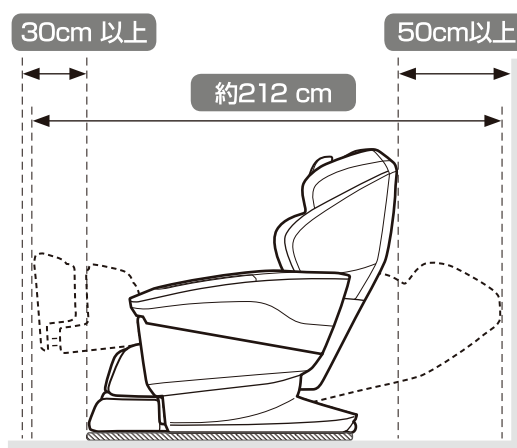
⚠ 注意

水平な場所で使用する。
故障や事故の原因になります。
ストーブなどの火気の近くやホットカーペットなど暖房器具の上で使用しない。また、たばこを吸いながら使用しない。火災の原因になります。

リクライニングできるように、後方向に 50cm 以上のスペースを必ず確保し、水平なところに設置する。

- 電源を入るとスタンバイ位置まで自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。周囲にあたらぬようあらかじめ、前方向に 30cm 以上、後方向に 50cm 以上のスペースをあけてください。

- リクライニングしたときに脚部も上がります。
- たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にフロアマットなどを敷くことをおすすめします。
- 直射日光が毎日長時間あたるところや暖房器具の近くなど、高温になるところへの設置は避けてください。本体や付属品が変色したり、変質するおそれがあります。



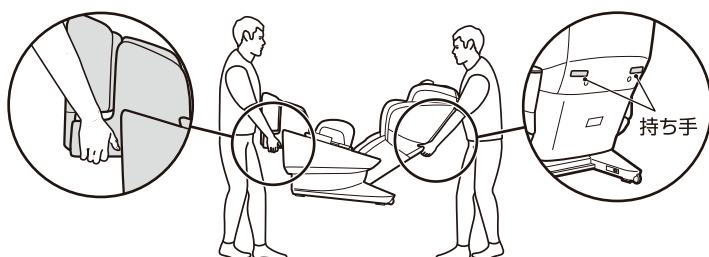
本体を設置する

⚠ 注意

人や物を乗せて移動しない。また、脚部を出したまま移動しない。
木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。
電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。

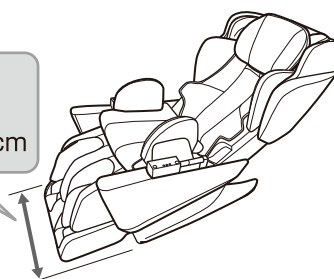
脚部と背もたれ部の持ち手に手をかけ、持ち上げて移動する。(下図参照)

- 重量物ですので、必ず 2 人以上で運んでください。
- 足元に十分注意して、ゆっくり下ろしてください。



推奨搬入幅 約 76cm
本体最小幅 約 70cm + 養生幅 約 6cm

※腕ユニット部分を
外した状態の
本体最小幅 約 70cm

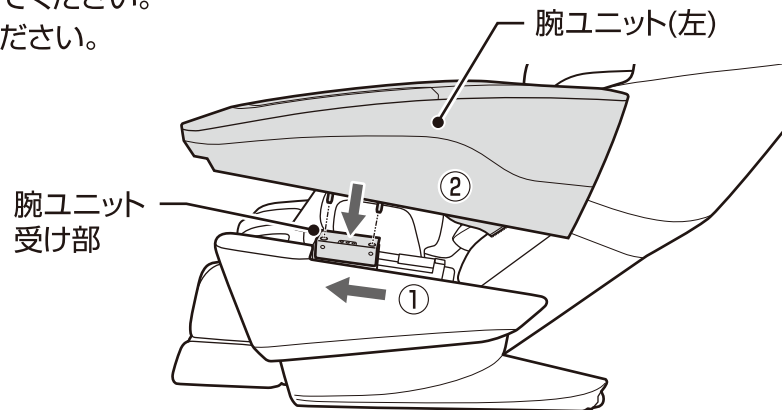


設置と組み立て

腕ユニットを取り付ける ※左右同様にに取り付けてください

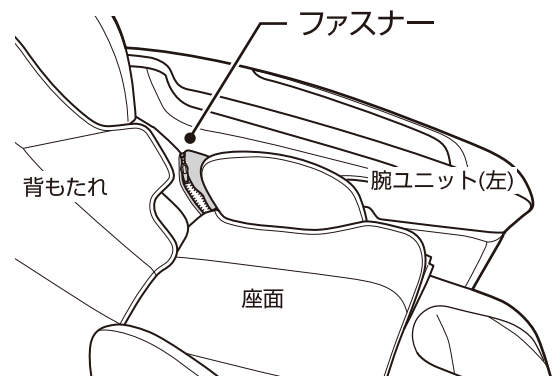
1. 腕ユニット受け部を本体前側へずらし (①)、 受け部の穴部分に腕ユニットの凸部を差し込む。(②)

- 背もたれ部を倒した状態で取り付けてください。
- 腕ユニットをしっかりと差し込んでください。
しっかりと取り付けしていないと、
エア漏れや、落下のおそれがあります。
- 左右同様にに取り付けてください。



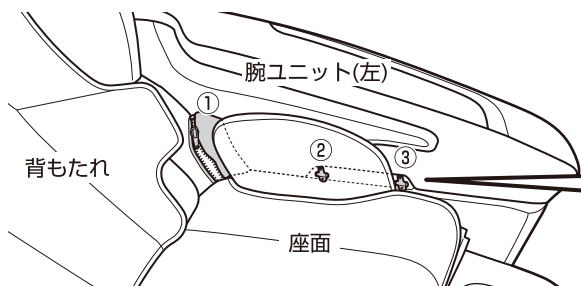
2. 本体背もたれ側のファスナーと、 腕ユニットのファスナーを 合わせて閉じる。

- 左右同様にに取り付けてください。

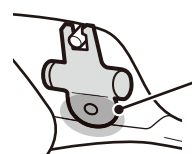


腕ユニットを取りはずしたいとき

1. 背もたれ部を倒し、腕ユニットと背もたれ部をとめているファスナー (①) をはずす。
2. 腕ユニットを背もたれ側にずらし、腕ユニットと座面の間にあるストッパー (②) の下側を押さえ、ロックを解除する。
3. 腕ユニットを脚部側へずらし、ストッパー (③) の下側を押さえ、ロックを解除する。
4. 腕ユニットを上を持ち上げて、はずす。



ストッパー部分 (②,③)

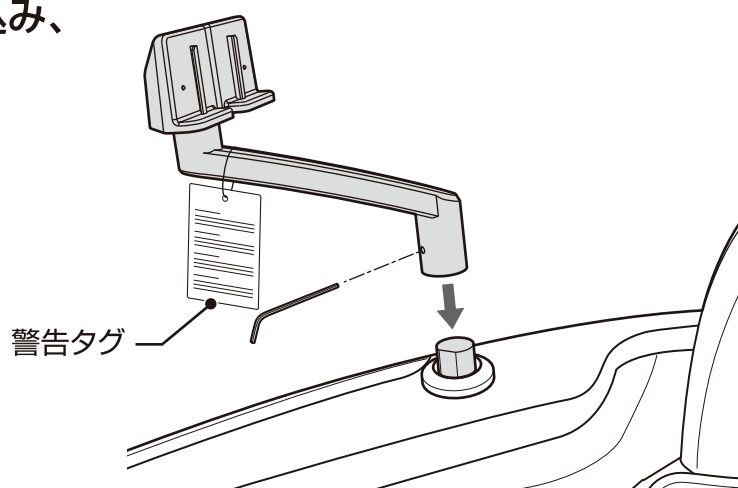


このあたりを指で
押さえてロックを
解除してください。

リモコンスタンドを取り付ける

1. リモコンスタンドを、腕ユニット（右手用）のリモコンスタンド取付部の向きに合わせて差し込み、六角レンチで固定する。

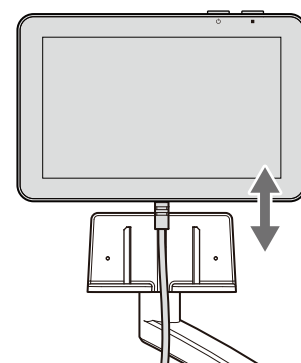
- しっかりと固定してください。しっかりと取り付けしていないと、リモコンスタンドが外れ、故障やけがのおそれがあります。



リモコンスタンドの使いかた

● リモコンの置き方

リモコン背面の凹部と、リモコンスタンドの凸部の位置を合わせて、上から差し込むように取り付ける。

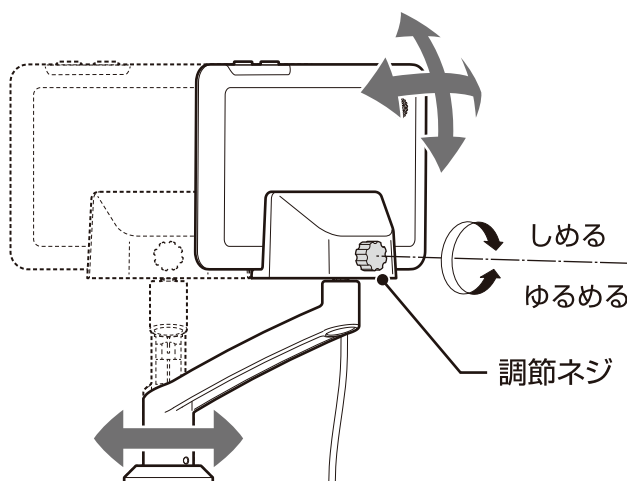


● リモコンのはずし方

リモコンを上へ引き上げる。

● リモコンスタンドの角度調節

リモコンスタンドは、角度を調節できます。（2か所）
調節ネジを緩めると、軽い力で角度調節が可能になります。

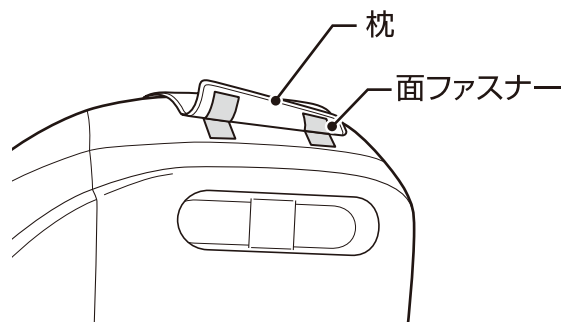


設置と組み立て

枕の取りはずしかた・背パッドの調節

1. 枕は背もたれ部に面ファスナーで固定されている。

- マッサージを行うときは、枕を後ろに回してください。
面ファスナーをはがし、枕を完全に取りはずすことも可能です。
- マッサージが強く感じる場合は、枕を付けてお使いください。
- マッサージを行わないときは、背パッド・枕を取り付けたままリクライニングチェアとしてお使いいただけます。

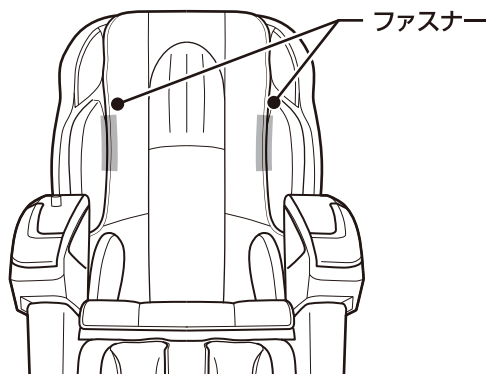


【本体を左後ろから見た図】

2. お好みで背パッドを調節する。

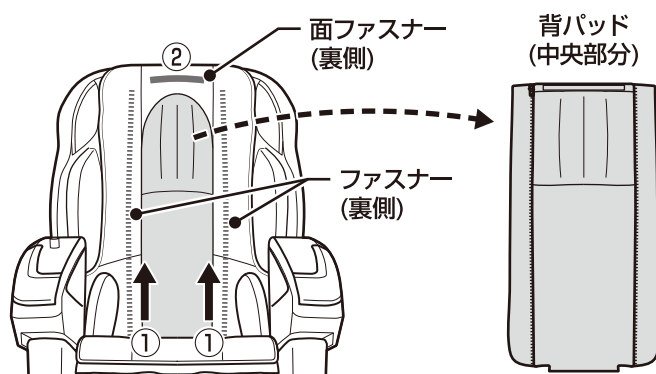
- 背パッドはヒーターとしてもお使いいただけます。
詳細は「背パッド（ヒーター部分）の位置を決める」をご参照ください。（▶P40）

背パッドを固定したいときは、
背もたれ部と背パッドをファスナーで
留めてください。



背パッドの中央部分を取りはずすことができます。
取りはずすと、より強いマッサージになります。

- ① 背パッドの裏側にあるファスナーを上げます。
- ② 背パッドの裏側にある面ファスナーをはがします。



電源コードを取り付ける

⚠ 警告

交流 100V 以外の電源は、使用しない。 火災や感電の原因になります。

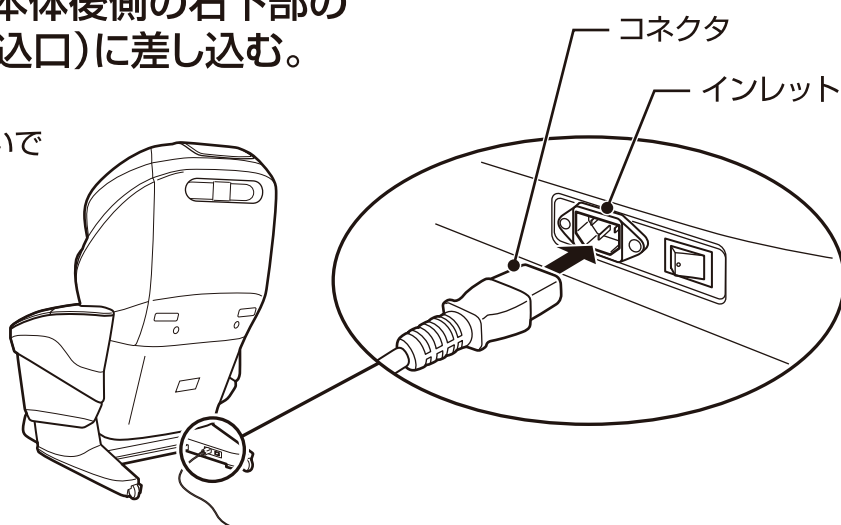
電源プラグは確実に根元まで差し込む。また、ゴミが付着しないように注意する。

感電やショート・発火の原因になります。

破損している電源コードや電源プラグを使用しない。 感電やショート、火災の原因になります。破損している場合は、ご購入先または当社のお客さま相談窓口にて修理を依頼してください。

1. 電源コードのコネクタを本体後側の右下部のインレット(電源コード差入口)に差し込む。

- しっかり差し込んでください。
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。
- 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んだり、電源プラグにゴミがついていないか確認してください。



アースを取り付ける

⚠ 注意

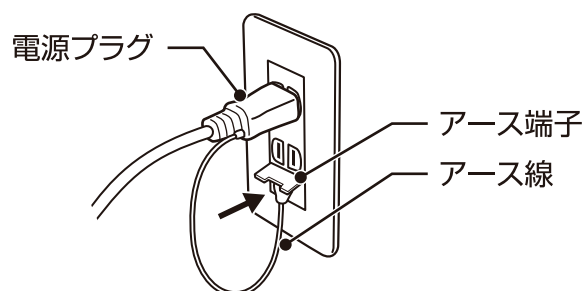
アースを確実に取り付ける。

アースを取り付けていないと、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

- 接続してはいけないところ
 ガス管……………爆発や引火の危険があります。
 電話線や避雷針 …… 落雷のとき危険です。
 水道管 …………… 途中がプラスチックの場合は、アースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

アース線を電源コンセントのアース端子に取り付ける。



電源コンセントにアース端子がない場合

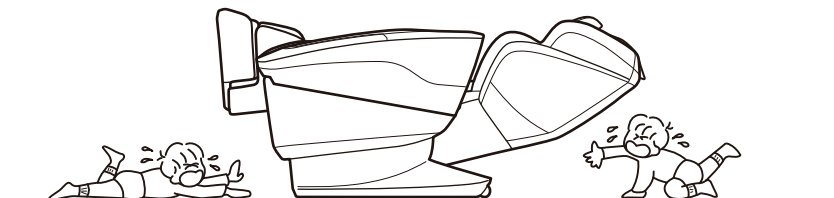
ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事(D種<第3種>設置工事・有料)をしてください。

毎回マッサージをはじめる前に

周囲を確認する

周囲を必ず確認する。

- 本体の後ろや脚部の前、下など、周囲に人やペットがいないこと、物がないことを確認する。



電源を入れる

警告

交流 100V 以外の電源は、使用しない。 火災や感電の原因になります。

電源プラグは確実に根元まで差し込む。また、ゴミが付着しないように注意する。

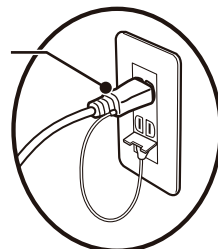
感電やショート・発火の原因になります。

破損している電源コードや電源プラグを使用しない。 感電やショート、火災の原因になります。破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて修理を依頼してください。

1. 電源プラグをコンセントに差し込む。

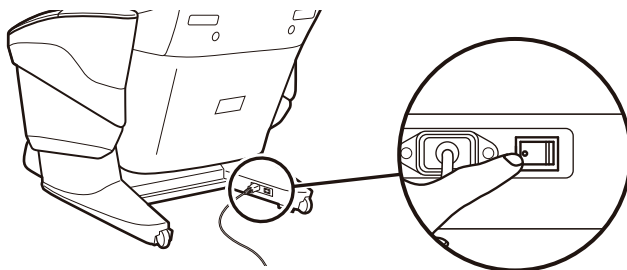
- 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んだり、電源プラグにゴミが付いていないか確認する。

電源プラグ



2. 本体の電源スイッチを「ON」にする。

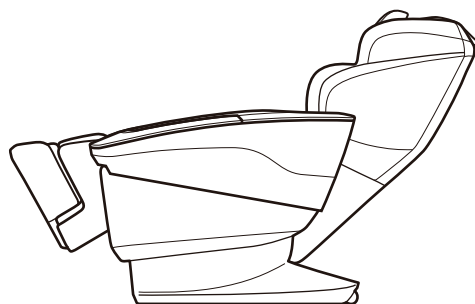
- 電源スイッチは本体後側の右下部にあります。



3. リモコンの「電源ボタン」を押して、電源を入れる。

- ホーム画面が表示されます。
- スタンバイ位置まで自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。

●「電源ボタン」を押して、ホーム画面が表示されないと、操作ができません。



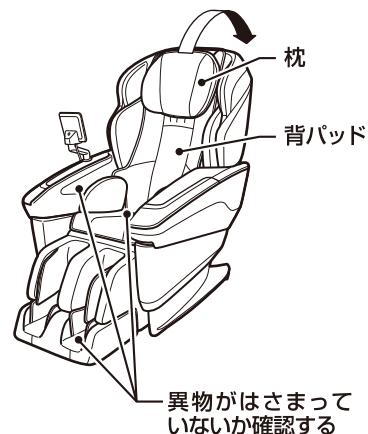
スタンバイ位置

本体を確認する

1. 生地に破れがないか確認する。

⚠ 警告

使用前には、必ずマッサージ部のカバーやその他の部分が破れていないか確認する。破れがあった場合は、小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼する。また、カバーを外した状態で使用しない。カバーが破れたり外した状態で使用すると、感電やけが、衣服や髪が巻き込まれるおそれがあります。



2. 本体に異物が挟まっていないか確認する。

⚠ 注意

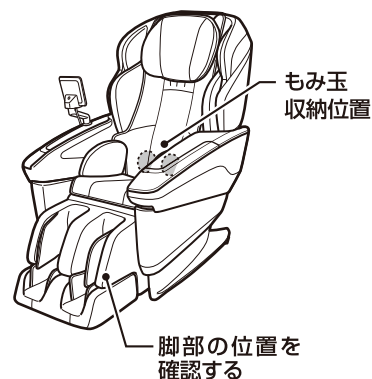
使用前に、本体(背もたれ部、脚部、腕部)に異物をはさまっていないか確認する。事故やけがのおそれがあります。

3. もみ玉が収納位置にあるか確認する。

- もみ玉が収納位置にない場合、「電源ボタン」を押すと収納位置に戻ります。

⚠ 注意

もみ玉が収納位置にあることを確認してから、ゆっくり座る。事故やけがの原因になります。



4. 本体に座る前に、脚部が完全に下がった状態か確認する。

- 脚部が上がっている場合、脚部を下げてから座ってください。(P18)

⚠ 注意

リクライニングしているときや、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたりしない。利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

2つのモードについて

本製品はゲストモード・ユーザーカスタマイズモードの2つのモードでご使用いただけます。
モード毎の使用可能な機能については、仕様ページの表をご参照ください。(▶P63)

ゲストモード (▶P18~45)

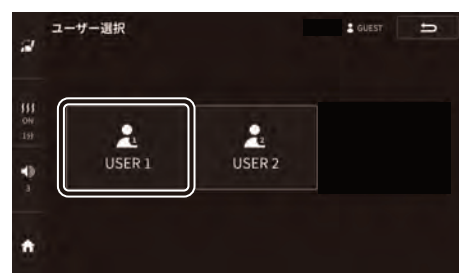
- リモコンの電源を入れるとホーム画面が表示され、自動的にゲストモードとなります。
- ゲストモードでは、事前にカスタマイズ情報等の登録をすることなく、マッサージを行うことができます。使用するたびにリクライニングの調節や体形検出を行います。



ユーザーカスタマイズモード (▶P46~53)

- 2名分(ユーザー1・2)のユーザー情報を登録/カスタマイズしてご使用いただけます。
- 初回にカスタマイズ情報を登録します。登録完了後は「ユーザー選択」からユーザーを選び、お好みのマッサージを行ってください。登録したカスタマイズ情報を基に体形検出などをスキップしますので、快適にお使いいただけます。詳細はP46~P53をご参照ください。

※ゲストモードに切り替えたいときは、一度電源を入れ直してから操作してください。



登録できるカスタマイズ情報（ユーザーカスタマイズモード）

背筋ラインカスタマイズ

肩位置 / 腰位置情報

肩 / 腰の位置情報です。
自動コースのマッサージポイントを選定します。

S 字ライン検知情報

背筋に沿って均一にマッサージを行う為の背筋ライン情報です。
検知した背筋ラインをお好みでさらに編集できます。

リクライニングカスタマイズ

リクライニング情報

お好みの背もたれ部・脚部角度 / 脚部長さの情報を登録できます。

エアーカスタマイズ

エアー情報

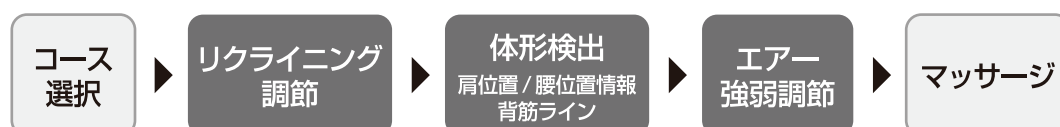
事前設定の後、お好みのエアーマッサージ強さ情報を登録いただけます。

【初回カスタマイズ情報登録時の操作例】

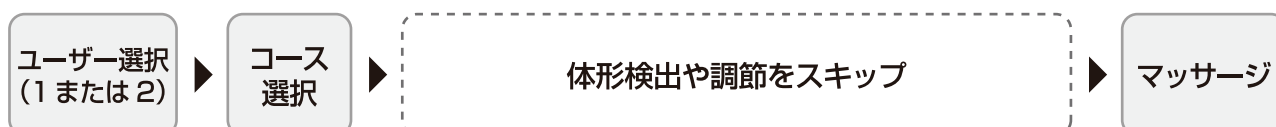


毎回のマッサージ操作例（自動コース）

【ゲストモード】



【ユーザーカスタマイズモード】



リクライニングの調節・腕部の使い方

⚠ 警告

リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲(本体の後部、前部、側部、下部など)に人やペット、物がないことを確認する。 事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

⚠ 注意

リクライニングしているときや、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたり、脚部・座部の前の方・背もたれ部の上部に乗らない。 利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

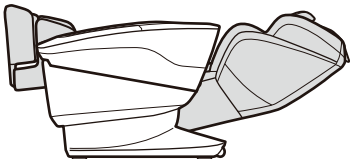
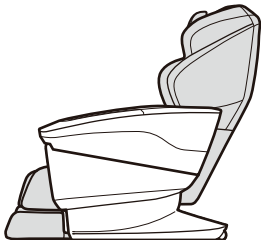
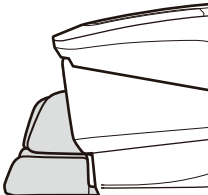
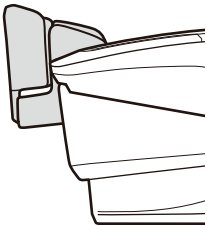
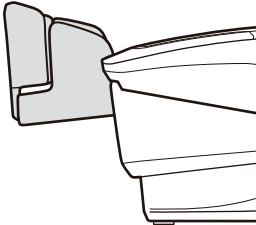
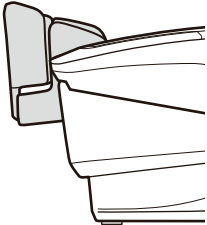
脚部を伸縮させるときは、伸縮部に手や足を置かない。 事故やけがのおそれがあります。

脚部を収納するとき、足裏部に負荷をかけない。 縫製の破れや、床を傷めるおそれがあります。

リクライニング角度の調節

「リクライニングボタン」を押して、「リクライニング調節画面」を表示する。

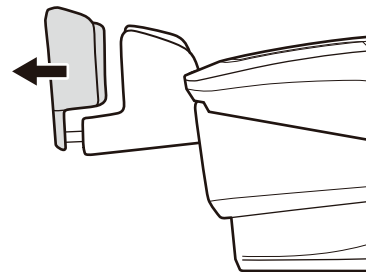


①	リクライニング角度を調節します。		背もたれ ↑ ↓	
②	脚部の角度を調節します。		脚部 ↑ ↓	
③	脚部の長さを調節します。		脚部スライド ↑ ↓	

足裏部の長さ調節

足裏部を伸ばして、脚部の長さを調節する。

- 足裏部はスプリングにより、伸縮します。脚で押してください。
- 脚部を収納するときは、足裏部に負荷をかけないように脚を引いてください。スプリングが伸びたまま脚部を収納すると、足裏部が床やフロアマット等に当たって、うまく収納できない場合があります。



腕部の使い方

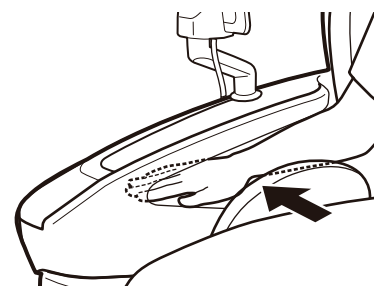


注意

手や腕をマッサージするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。

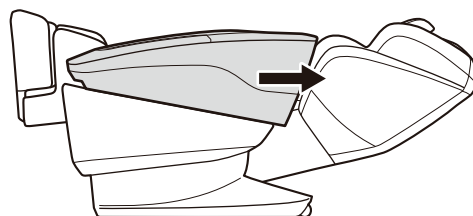
指を伸ばし、手のひらを下にして腕を入れる。

- 手を縦にしたり、指を曲げた状態で腕を入れないでください。



腕部（腕ユニット）の位置を調節したいとき

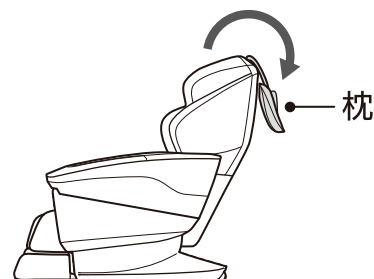
- 背もたれ部が倒れているときは、腕部をスライドさせることで位置調節ができます。背もたれ部を倒した後、背もたれ側にスライドさせるように動かしてください。（手動）
- 背もたれ部を大きく倒すほど、腕部をより背もたれ側にスライドさせることができます。背もたれ部が収納位置（完全に起きている状態）のときは腕部はスライドできません。



コース(おすすめ・自動)でマッサージする

はじめに

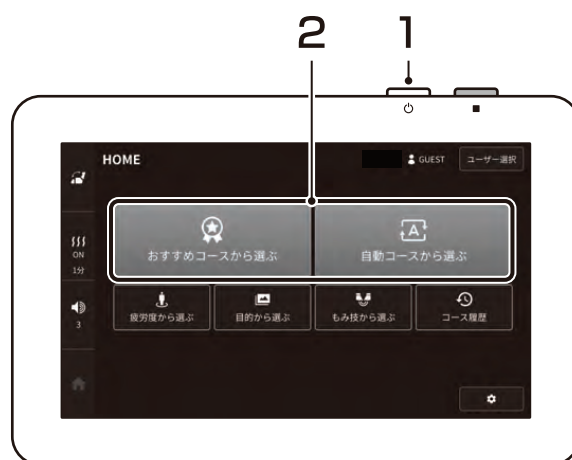
- 本体の電源スイッチを「ON」にしてください。(P14 参照)
- 枕を後ろに回して、椅子に腰をかけて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。マッサージが強く感じる場合などは、お好みで枕をつけてお使いください。



おすすめコース・自動コースをはじめる

1. 電源ボタンを押して、電源を入れる。

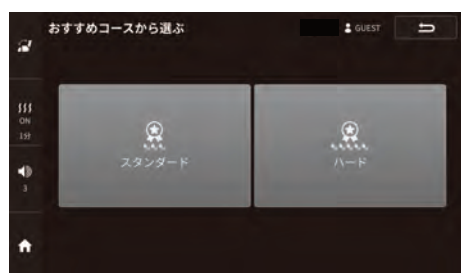
- 自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。
- ホーム画面が表示されます。



2. 「おすすめコースから選ぶ」または「自動コースから選ぶ」を押す。

3. お好みのコース名を押す。

例：「おすすめコース」を選んだ場合



肩位置検出

例：「自動コース」→「全身」を選んだ場合



肩位置検出

4. 肩位置の自動検出が始まる。検出完了後、「OK」を押す。

- 肩位置が合わないときは、「再検出」または「手動調節」で調節してください。
- 肩位置を検出しないコースもあります。



使
い
か
た

5. 肩位置の検出が完了すると、背筋ライン検出が始まる。検出完了後、「コース開始」を押すとコースが始まる。

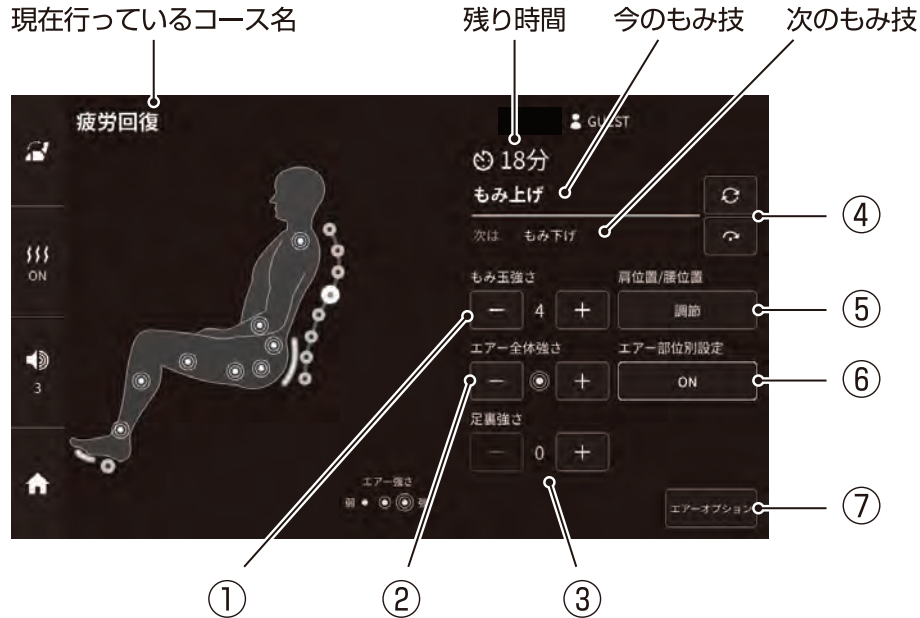
- 検出中は、頭を背もたれから離さないでください。
- 「再検出」を押すと、もう一度検出が始まります。
- 検出エラーになった場合は、「再検出」を押してもう一度検出を行ってください。
- 背筋ラインを検出しないコースもあります。



コース(おすすめ・自動)でマッサージする

6. 選択した自動コース、マッサージ動作が表示される。

●お好みで、リクライニング角度・脚部角度・脚部長さを調節してください。(P18,19 参照)



自動コース中に調節ができる項目一覧

①		もみ玉マッサージ強さ調節	もみ玉マッサージの強さを調節します。(7段階または12段階。※コースにより異なります。)
②		エアーマッサージ全体強さ調節	エアーマッサージ全体の強さを一括調節します。(7段階)
③		足裏ローラー強さ調節	足裏ローラーマッサージの強さを調節します。(3段階)
④		リピート	今のもみ技を繰り返します。
		スキップ	次のもみ技に進みます。
⑤		肩位置 / 腰位置 設定	肩位置・腰位置(上下)を調節します。(P23 参照)
⑥		エアーマッサージ部位別設定	エアーマッサージの強さを部位別に調節します。(P23 参照)
⑦		エアーオプション	エアーマッサージのオプション動作を選択します。(P23 参照)

※選択しているコースによって、調節・設定できない項目があります。(P24,25参照)

7. タイマー時間が経過すると、マッサージが終了する。

自動コース中の調節について

●肩位置 / 腰位置設定

- ①もみ玉が肩付近にあるときに「調節」を押すと、肩位置調節画面が表示される。
- ②好みの位置に調節する。
- ③「OK」を押して、コース画面に戻る。



- ④もみ玉が腰付近にあるときに「調節」を押すと、腰位置調節画面が表示される。
- ⑤好みの位置に調節する。
- ⑥「OK」を押して、コース画面に戻る。



●エアーマッサージ部位別設定

- ①「エアー部位別設定ボタン」を押す。
- ②表示された部位別の強さ表示を押し、「+」「-」で好みの強さに調節する。
強さ「1」のとき、さらに「-」を押すと、その部位のエアーマッサージが切れる。
- ③もう一度「エアー部位別設定ボタン」を押すと、部位別の強さ表示が消える。



●エアーオプション

- ①「エアーオプション」を押す。
- ②好みのオプション設定を行う。
- ③「OK」を押して、コース画面に戻る。



コース(おすすめ・自動)でマッサージする

コース中の動作について

各自動コースの説明と、コース開始時またはコース中に調節できる内容の一覧です。

		コース	タイマー	肩位置 自動検出	背筋ライン 自動検出	もみ 強さ	エアーマッサージ動作		エア 強さ	スキップ/ リピート	腰位置 調節	足裏 ローラー	エア オプション
全身		VIP	30分	●	●	7段階	入 (腕のみ入/切)	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	-	●	●	-
		ソムリエ	30分	●	●	7段階	入 (腕のみ入/切)	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	-	●	●	-
		ナイトヒーリング	30分	●	●	7段階	入 (腕のみ入/切)	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	-	●	●	-
		極 疲労回復	18分	●	●	7段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	●	●	●	●
		疲労回復	18分	●	●	7段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	●	●	●	●
		リフレッシュ	18分	●	●	7段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	●	●	●	●
		やすらぎ	18分	●	●	7段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	●	●	●	●
		ソフト	18分	●	●	7段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	●	●	●	●
		クイック	7分	●	●	7段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	-	●	●	●
部位	首／肩／背	首肩 極 疲労回復	18分	●	●	7段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	●	-	●	●
		首肩 疲労回復	18分	●	●	7段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	●	-	●	●
		首肩 リフレッシュ	18分	●	●	7段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	●	-	●	●
		首肩 やすらぎ	18分	●	●	7段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	●	-	●	●
		首集中	7分	●	-	12段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	-	-	●	●
		肩集中	7分	●	-	12段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	-	-	●	●
		肩甲骨集中	7分	●	-	12段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	-	-	●	●
		背 体幹ほぐし	7分	●	-	12段階	入	肩/背、 ふくらはぎ、足首	●	-	-	-	-
	腰／尻／脚	腰 極 疲労回復	18分	●	●	7段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	●	●	●	●
		腰 疲労回復	18分	●	●	7段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	●	●	●	●
		腰 リフレッシュ	18分	●	●	7段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	●	●	●	●
		腰 やすらぎ	18分	●	●	7段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	●	●	●	●
		腰集中	7分	-	-	12段階	入/切可能	肩/背、腕、腰、 骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	-	●	●	●
		腰 体幹ほぐし	7分	●	-	12段階	入	骨盤、 ふくらはぎ、足首	●	-	-	-	-

※背筋ラインはコース中には調節できません。

		コース	タイマー	肩位置 自動検出	背筋ライン 自動検出	もみ 強さ	エアーマッサージ動作		エア 強さ	スキップ/ リピート	腰位置 調節	足裏 ローラー	エア オプション
部位	腰	坐骨集中	7分	-	-	-	入/切可能	肩/背、腕、ふくらはぎ、足首 (尻エア：入、強弱調節不可)	●	-	-	●	●
	尻/脚	脚集中	7分	-	-	-	入	ふくらはぎ、足首	●	-	-	● (OFFに できません)	-
ストレッチ	全身	コンディショニング	30分	●	-	7段階	入	肩/背、腰、骨盤、尻、もも、ふくらはぎ、足首	●	-	-	-	-
		マインドフルネス	30分	-	-	-	入 (腕のみ入/切)	肩/背、腕、腰、骨盤、尻、もも、ふくらはぎ、足首	●	-	-	-	-
		極 全身ストレッチ	18分	●	-	7段階	入	肩/背、腰、骨盤、尻、もも、ふくらはぎ、足首	●	-	-	-	-
		全身ストレッチ	18分	●	-	7段階	入	肩/背、腰、骨盤、尻、もも、ふくらはぎ、足首	●	-	-	-	-
		全身エア	18分	-	-	-	入/切可能	肩/背、腕、腰、骨盤、尻、もも、ふくらはぎ、足首	●	-	-	-	●
		テクニカルストレッチ	18分	●	-	7段階	入	肩/背、腕、腰、骨盤、尻、もも、ふくらはぎ、足首	●	-	-	-	-
	部位	首ストレッチ	7分	●	-	-	入	ふくらはぎ、足首	●	-	-	-	-
		肩ストレッチ	7分	●	-	12段階	入	肩/背、尻	●	-	-	-	-
		背ストレッチ	7分	●	-	-	入	ふくらはぎ、足首	●	-	-	-	-
		腰ストレッチ	7分	-	-	-	入	ふくらはぎ、足首	●	-	●	-	-
		骨盤コアストレッチ	7分	-	-	-	入	腰、骨盤、尻、ふくらはぎ、足首	●	-	-	-	-
		脚/膝ストレッチ	7分	-	-	-	入	骨盤、もも、ふくらはぎ、足首	●	-	-	-	-
		そらしストレッチ	7分	-	-	-	入	肩/背、腰、尻、もも、ふくらはぎ、足首	●	-	-	-	-
おすすめ		スタンダード	18分	●	●	7段階	入 (腕のみ入/切)	肩/背、腕、腰、骨盤、尻、もも、ふくらはぎ、足首	●	-	●	●	-
		ハード	18分	●	●	7段階	入 (腕のみ入/切)	肩/背、腕、腰、骨盤、尻、もも、ふくらはぎ、足首	●	-	●	●	-

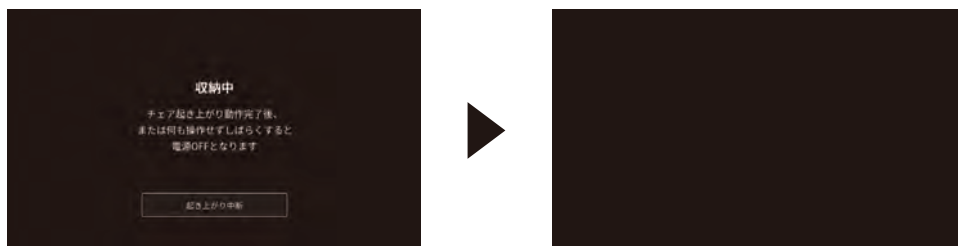
※背筋ラインはコース中には調節できません。

※「全身エアークース」で、すべてのエアーマッサージを切るとホーム画面に戻ります。

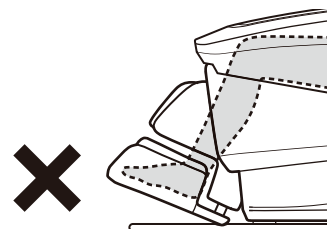
マッサージの終了について

マッサージ時間は、コースにより異なります。(30分 / 18分 / 7分)

- マッサージが終了すると、もみ玉が収納位置まで戻ります。
- 自動リクライニング「ON」の場合は、自動で背もたれ部が起き上がり、脚部が下がります。自動リクライニング「OFF」の場合は、「起き上がり開始」を押すと、背もたれ部が起き上がり、脚部が下がります。(P44 参照)
- マッサージ終了後、しばらく操作がないと電源が切れます。



脚部を収納するときは、足裏部に負荷をかけないように脚を引いてください。スプリングが伸びたまま脚部を収納すると、足裏部が床やカーペット等に当たって、うまく収納できない場合があります。



マッサージをただちに停止する場合

「急停止ボタン」または「ホームボタン」を押す。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。
- タイマーは継続したままホーム画面に戻ります。



マッサージを途中で終了する場合

「電源ボタン」を押す。

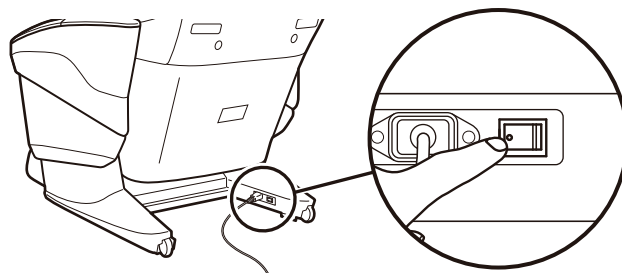
- もみ玉は収納位置まで移動します。
- 自動リクライニング「ON」の場合は、自動で背もたれ部が起き上がり、脚部が下がります。自動リクライニング「OFF」の場合は、「起き上がり開始」を押すと、背もたれ部が起き上がり、脚部が下がります。(P44 参照)



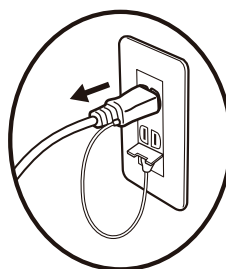
本体の電源を切る

1. 本体の電源スイッチを「OFF」にする。

●電源スイッチは本体後側の右下部にあります。



2. 電源プラグをコンセントから抜く。

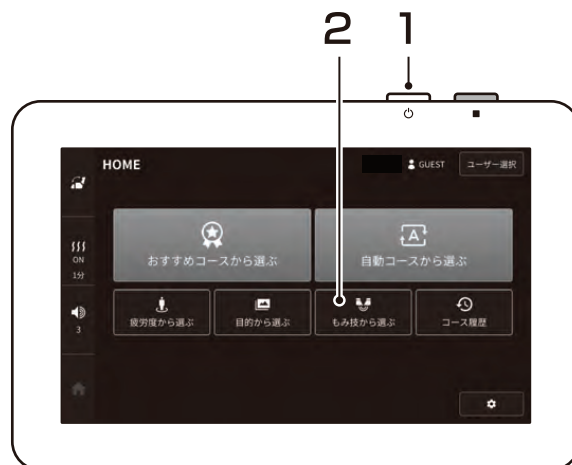


もみ技マッサージをする

お好みのもみ技マッサージをはじめる

1. 電源ボタンを押して、電源を入れる。

- 自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。
- ホーム画面が表示されます。



2. 「もみ技から選ぶ」を押す。

3. お好みのメニューを押す。

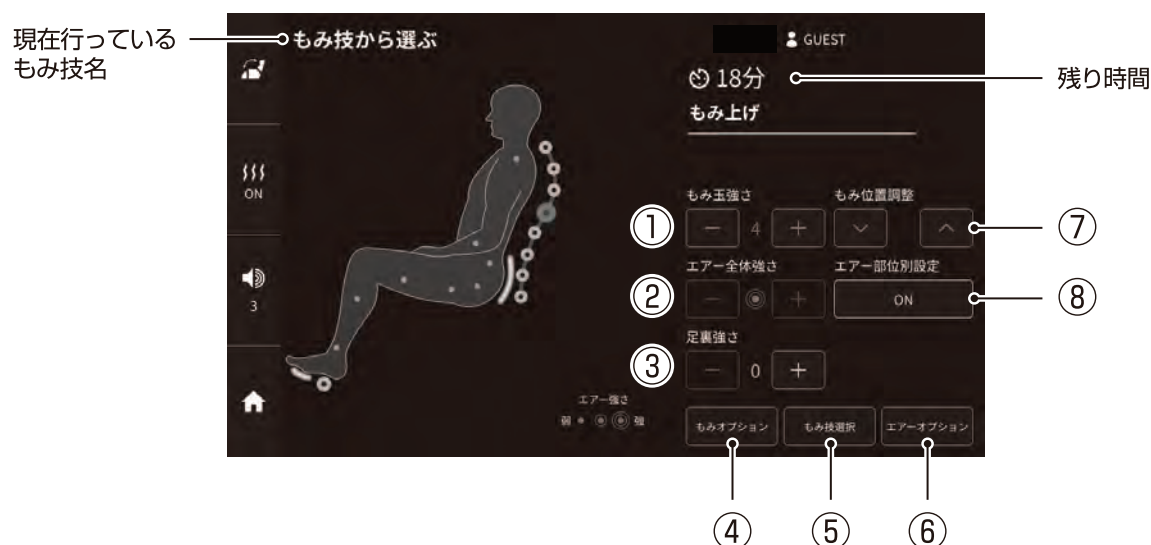


4. お好みのもみ技名を押す。

- マッサージが開始します。



5. 選択したもみ技、マッサージ動作が表示される。



もみ技マッサージ中に調節ができる項目一覧

①		もみ玉マッサージ強さ調節	もみ玉マッサージの強さを調節します。(12段階)
②		エアーマッサージ全体強さ調節	エアーマッサージ全体の強さを一括調節します。(7段階)
③		足裏ローラー強さ調節	足裏ローラーマッサージの強さを調節します。(3段階)
④		もみオプション	もみ技のオプション動作を選択します。(P30 参照)
⑤		もみ技選択	もみ技一覧が表示され、他のもみ技マッサージに変更できます。
⑥		エアーオプション	エアーマッサージのオプション動作を選択します。(P30 参照)
⑦		もみ位置調整	マッサージ位置を調節します。
	 ※もみ技により異なる	肩位置 / 腰位置 設定	肩位置・腰位置（上下）を調節します。(P31 参照)
⑧		エアーマッサージ部位別設定	エアーマッサージの強さを部位別に調節します。(P31 参照)

※選択しているもみ技によって、調節・設定できない項目があります。(P32参照)

もみ技マッサージをする

6. タイマー時間が経過すると、マッサージが終了する。

マッサージ中の調節について

●もみオプション

- ①「もみオプション」を押す。
- ②お好みのオプション設定を行う。
- ③「OK」を押して、コース画面に戻る。



●エアーオプション

- ①「エアーオプション」を押す。
- ②お好みのオプション設定を行う。
- ③「OK」を押して、コース画面に戻る。



●肩位置 / 腰位置設定

- ①もみ玉が肩付近にあるときに「調節」を押すと、肩位置調節画面が表示される。
- ②好みの位置に調節する。
- ③「OK」を押して、コース画面に戻る。



- ④もみ玉が腰付近にあるときに「調節」を押すと、腰位置調節画面が表示される。
- ⑤好みの位置に調節する。
- ⑥「OK」を押して、コース画面に戻る。



●エアーマッサージ部位別設定

- ①「エアー部位別設定ボタン」を押す。
- ②表示された部位別の強さ表示を押し、「+」「-」でお好みの強さに調節する。
強さ「1」のとき、さらに「-」を押すと、その部位のエアーマッサージが切れる。
- ③もう一度「エアー部位別設定ボタン」を押すと、部位別の強さ表示が消える。



もみ技マッサージをする

もみ技マッサージ機能一覧表

各もみ技マッサージ中に調節できる内容の一覧です。

もみ技		もみ玉位置 の調節	もみ玉の 前後位置	もみ 強さ	マッサージ 速さ	もみ玉 幅	足裏ローラー 複合	マッサージ 動作範囲
もみ動作	もみ上げ/下げ	-	-	●	●	-	●	全体/部分/ポイント
	ループもみ上げ/下げ	-	-	●	●	-	●	全体/部分/ポイント
	ほぐし揉捏	-	-	●	-	2段階	●	-
	伸ばし揉捏	-	-	●	-	-	●	-
	ほぐしもみ上げ/下げ	-	-	●	●	-	●	-
	こね上げ/下げ	-	-	●	-	-	●	全体/部分/ポイント
	3Dもみ上げ/下げ	-	-	-	-	-	●	全体/部分/ポイント
	押しもみ	-	-	●	●	-	●	全体/部分/ポイント
	さすりもみ	-	-	●	●	-	●	-
たたき動作	たたき	-	-	●	●	●	●	全体/部分/ポイント
	さざなみ	-	-	●	●	-	●	全体/部分/ポイント
	あらなみ	-	-	●	-	-	●	全体/部分/ポイント
	たたきほぐし揉捏	-	-	●	-	2段階	●	-
	たたき伸ばし揉捏	-	-	●	-	-	●	-
	3Dたたき	-	-	-	-	●	●	全体/部分/ポイント
	3Dさざなみ	-	-	-	-	-	●	全体/部分/ポイント
	3Dあらなみ	-	-	-	-	-	●	全体/部分/ポイント
伸ばし動作	背筋伸ばし	肩位置合わせ	-	●	-	●	●	全体/部分
	波ローリング	肩位置合わせ	-	●	●	-	●	全体/部分
	指圧	-	-	●	-	●	●	全体/部分/ポイント
	伸ばし指圧	-	-	●	-	●	●	全体/部分/ポイント
	ストレッチ	-	-	●	-	●	●	全体/部分/ポイント
	ストレッチもみ上げ	-	-	●	●	-	●	全体/部分/ポイント
	ストレッチたたき	-	-	●	●	●	●	全体/部分/ポイント
	ストレッチさざなみ	-	-	●	●	-	●	全体/部分/ポイント
	ストレッチ指圧	-	-	●	2段階	●	●	全体/部分
	押し上げ/下げ	-	-	●	-	-	●	-
首肩専用動作	首指圧	肩位置合わせ	●	-	-	-	●	-
	首ほぐし	肩位置合わせ	●	-	-	-	●	-
	首押し上げ	肩位置合わせ	●	-	-	-	●	-
	肩甲挙筋ほぐし	肩位置合わせ	●	-	-	-	●	-
	首肩極もみ	肩位置合わせ	●	-	-	-	●	-
	首肩極たたき	肩位置合わせ	●	-	-	-	●	-
	肩たたき	肩位置合わせ	●	-	-	-	●	-
	肩上押し	-	-	-	-	-	●	-
	肩口押し下げ	肩位置合わせ	●	-	-	-	●	-
	肩筋指圧	肩位置合わせ	-	-	-	-	●	-
	肩甲骨ライン	-	-	●	-	-	●	-
	菱形筋ほぐし	肩位置合わせ	●	●	-	-	●	-
背腰専用動作	肩甲骨ひらき	肩位置合わせ	●	●	-	-	●	-
	肩甲骨筋指圧	肩位置合わせ	-	-	-	-	●	-
	腰極もみ	腰位置合わせ	-	-	-	-	●	-
	腰極たたき	腰位置合わせ	-	-	-	-	●	-
	脊柱筋伸ばし	肩位置合わせ	●	●	●	-	●	-
	腰筋指圧	腰位置合わせ	-	-	-	-	●	-
	大腰筋指圧	腰位置合わせ	-	-	-	-	●	-
	腰多裂筋ほぐし	腰位置合わせ	-	●	-	-	●	-
	臀部筋ほぐし	-	-	-	-	-	●	-

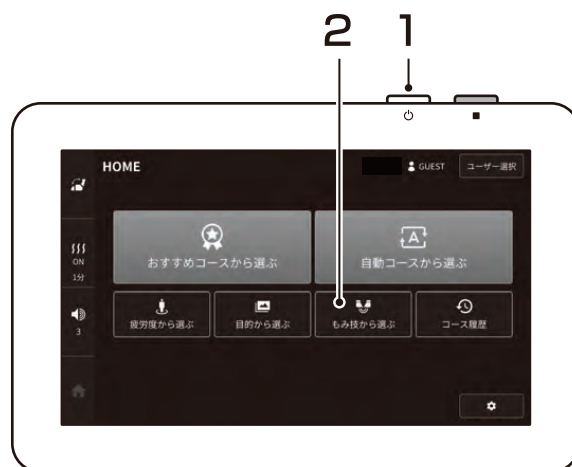
エアーマッサージをする

つづく

エアーマッサージをはじめる

1. 電源ボタンを押して、電源を入れる。

- 自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。
- ホーム画面が表示されます。



2. 「もみ技から選ぶ」を押す。

3. 「エアー動作」を押す。



4. お好みの強さを設定し、「OK」を押す。

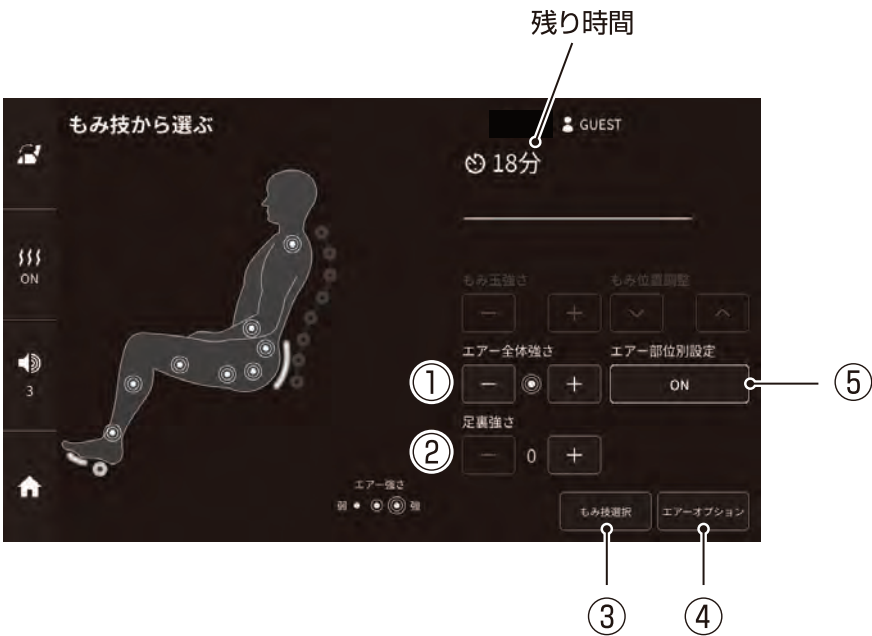
- 「肩 / 背」「腕」「腰」「骨盤」「尻」「もも」「ふくらはぎ」「足首」のエアースタrengthが個別で設定できます。「-」で弱く、「+」で強く調節できます。
- 強さは7段階から選択できます。初期設定は「4」に設定されています。
- 強さ「1」のとき、さらに「-」を押すと、その部位のエアーマッサージを切ることができます。
- ふくらはぎ・足首エアースタrengthを動作させたとき、脚部の上昇角度が少ないと、エアーマッサージが可能な角度まで上がってから動作を開始します。
- ふくらはぎ・足首エアースタrengthまたは足裏ローラー動作時には、脚部は収納位置まで下がりにません。脚部を収納位置まで下げたいときは、ふくらはぎ・足首エアースタrengthおよび足裏ローラーを切ってから、下げてください。



使
い
か
た

エアーマッサージをする

5. エアーマッサージ動作が表示される。



エアーマッサージ中に調節ができる項目一覧

①		エアーマッサージ全体強さ調節	エアーマッサージ全体の強さを一括調節します。(7段階)
②		足裏ローラー強さ調節	足裏ローラーマッサージの強さを調節します。(3段階)
③		もみ技選択	もみ技一覧が表示され、他のもみ技マッサージに変更できます。
④		エアオプション	エアーマッサージのオプション動作を選択します。(P30 参照)
⑤		エアーマッサージ部位別設定	エアーマッサージの強さを部位別に調節します。(P31 参照)

6. タイマー時間が経過すると、マッサージが終了する。

もみ技マッサージとエアーマッサージを一緒にする

もみ技マッサージ中にエアーマッサージを複合する

1. 「エアー部位別設定」を押す。

- 部位別の強さが表示され、エアーマッサージが開始します。



2. 調節したい部位の強さ表示を押し、お好みの強さに調節する。



エアーマッサージ中にもみ技マッサージを複合する

1. 「もみ技選択」を押す。

- もみ技一覧が表示されます。

2. お好みのもみ技名を押すと、もみ技マッサージが開始する。



マッサージの基本動作

もみ技

- もみ上げ
下から上へ筋肉をもみほぐします。
- もみ下げ
上から下へ筋肉をもみほぐします。
- 押し上げ
筋肉をゆっくり押し上げます。
- 押し下げ
筋肉をゆっくり押し下げます。
- さざなみ
もみながらたたく細かな動きで疲労をやわらげます。
- あらなみ
立体的にもみながらたたく動作で疲労をやわらげます。
- ほぐしもみ上げ/もみ下げ
「もみ上げ」「もみ下げ」動作を一定範囲で細かく行います。
- さすりもみ
横方向にさするようなもみを行います。
- 押しもみ
押し上げながらもみ動作を行います。
- ほぐし揉捏
横方向の小さな円弧動作でグリグリとほぐします。
- 伸ばし揉捏
縦方向の小さな円弧動作でグリグリとほぐします。
- 指圧
筋肉を押し上げてじっくりマッサージします。
- 伸ばし指圧
一定範囲の筋肉を押し上げてマッサージします。
- たたきほぐし揉捏
横方向の小さな円弧動作を行いながらたたき動作を行います。
- たたき伸ばし揉捏
縦方向の小さな円弧動作を行いながらたたき動作を行います。
- たたき
リズムカルな動きで筋肉の疲れをとります。
- 背筋伸ばし
上から下へ筋肉をもみほぐします。

- 脊柱筋伸ばし
背すじ全体を伸ばすようにもみほぐします。
- 波ローリング
背中全体をもみほぐします。
- 3Dもみ上げ/もみ下げ
「もみ上げ」「もみ下げ」の動きに前後の動きを加え、立体的な動きで筋肉をほぐします。
- 3Dたたき
「たたき」に前後の動きを加え、立体的な動きで筋肉をほぐします。
- 3Dさざなみ
「さざなみ」に前後の動きを加え、立体的な動きで筋肉をほぐします。
- ループもみ上げ/もみ下げ
「もみ上げ」「もみ下げ」よりも広い範囲でもみマッサージを行います。
- こね上げ/こね下げ
こねる動作でもみほぐします。
- ストレッチ
下から押し上げ、ストレッチ感覚でマッサージします。
- ストレッチもみ上げ
筋肉をもみほぐしながら、下から押し上げます。
- ストレッチたたき
リズムカルな動きで筋肉をほぐしながら、下から押し上げます。
- ストレッチさざなみ
もみながらたたく細かな動きでもみほぐしながら下から押し上げます。
- ストレッチ指圧
小刻みに押し上げながら背筋伸ばし動作を行います。
- 首押し上げ
首上部の筋肉をゆっくり押し上げます。
- 肩口押し下げ
肩口の筋肉をゆっくり押し下げます。
- 首ほぐし
首全体のコリをほぐします。
- 首指圧
首をつかむようにマッサージします。

- 首肩極もみ
肩まわりを、上からじっくりもみほぐします。
- 首肩極たたき
肩まわりを、上からのリズムカルな動きでじっくりマッサージします。
- 肩甲挙筋ほぐし
首～肩口をしっかりともみほぐします。
- 肩筋指圧
肩をしっかりと深く指圧します。
- 肩上げ押し
肩を上から押しこむ動作でコリをほぐします。
- 肩たたき
首筋に沿って、じっくりマッサージします。
- 肩甲骨筋指圧
肩甲骨をしっかりと深く指圧します。
- 腰筋指圧
腰をしっかりと深く指圧します。
- 肩甲骨ライン
肩甲骨内側をなぞるようにマッサージします。
- 肩甲骨ひらき
肩甲骨のまわりを重点的にもみほぐします。
- 腰極もみ
腰まわりをじっくりもみほぐします。
- 腰極たたき
腰まわりをリズムカルな動きでじっくりマッサージします。
- 菱形筋ほぐし
肩甲骨内側をしっかりともみほぐします。
- 大腰筋指圧
腰部を深く押し上げます。
- 腰多裂筋ほぐし
腰部をしっかりともみほぐします。
- 臀部筋ほぐし
お尻をしっかりともみほぐします。

エアープッシュ

- パルス
エアによるマッサージが小刻みに回数多く行われます。
- ニーストレッチ
足をエアでつかんで前方向に引き伸ばします。
- 脚重点
ふくらはぎ・足首エアの動作回数を増やしてエアマッサージを行います。
- フットストレッチ
足をエアでつかんで下方向へ伸ばします。
- ひねり
腰周りを中心にひねる動作のマッサージを行います。
- ダブルストレッチ
足をエアでつかんで前方向に引きながら、下方向へ伸ばします。

疲労度から選ぶ

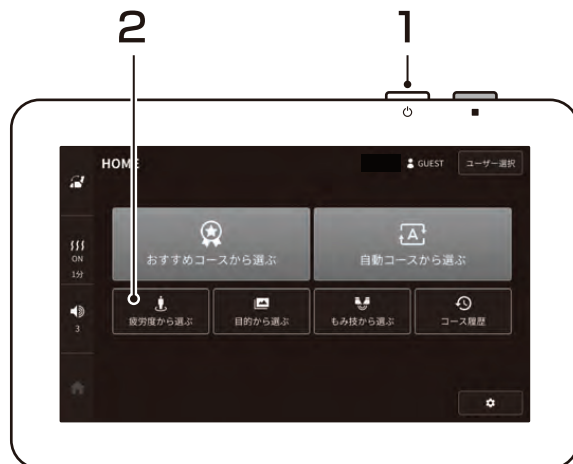
体の疲れている部位をタップすることで、体の疲労度を分析します。
分析結果に基づいておすすめのマッサージコースを案内します。

体の疲労度に合わせてマッサージをはじめる

1. 電源ボタンを押して、電源を入れる。

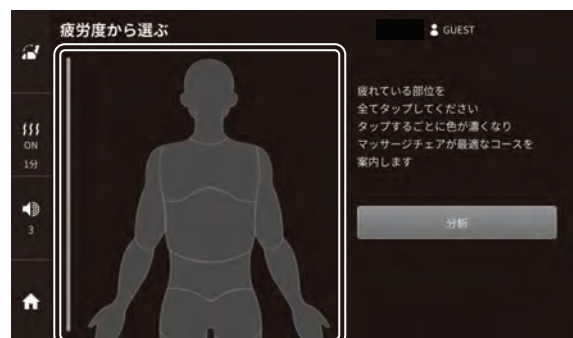
- 自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。
- ホーム画面が表示されます。

2. 「疲労度から選ぶ」を押す。



3. 疲れている部位を指で塗りつぶす。

- 体の疲れている部位を、指で押して（タップして）塗りつぶしてください。脚部は、画面下側にスクロールすると表示されます。
- くり返し塗ることで色が濃くなります。とくに疲れている部位は、濃い色で塗りつぶしてください。（3段階）



4. 「分析」を押す。

- 疲労度を分析し、おすすめのマッサージコースが表示されます。



5. 「マッサージ開始」を押す。

- マッサージが開始します。
- 「やり直す」を押すと、塗りつぶす前の状態に戻ります。



目的から選ぶ

目的別に最適なマッサージコースを案内します。

目的別のマッサージをはじめる

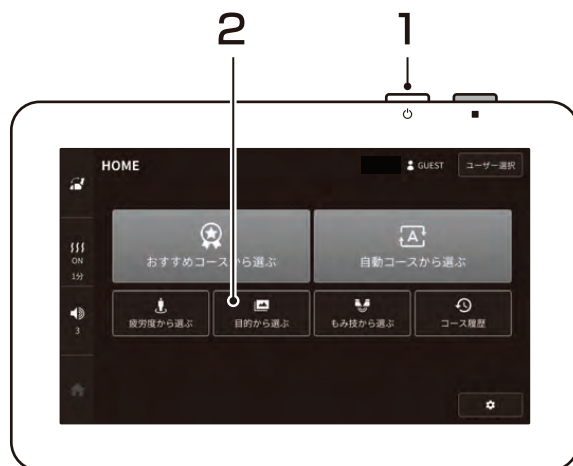
1. 電源ボタンを押して、電源を入れる。

- 自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。
- ホーム画面が表示されます。

2. 「目的から選ぶ」を押す。

3. 目的に合った項目を選ぶ。

- マッサージが開始します。



コース履歴について

直近で行ったマッサージコースを最大 10 件表示します。

コースの履歴を見る

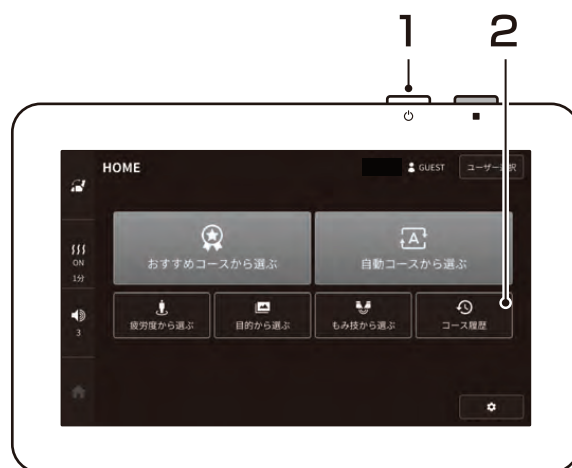
1. 電源ボタンを押して、電源を入れる。

- 自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。
- ホーム画面が表示されます。

2. 「コース履歴」を押す。

3. 「コース履歴」が表示される。 (最大 10 件)

- コース名を押すと、マッサージが開始します。



ヒーターの使いかた

警告

ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れるような使い方をしない。

低温やけどを起こすおそれがあります。

比較的低い温度（40 ～ 60℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。

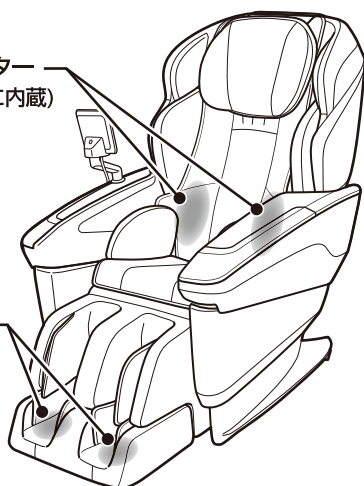
1. 「ヒーターボタン」を押す。

- 背部と足裏のヒーターが「ON」になります。
- もう一度押すと「OFF」になります。
- マッサージと同時に使用する場合、マッサージが終了するとヒーターも終了します。
- ホーム画面で「ヒーターボタン」を押すと、ヒーター単独でお使いいただけます。ヒーター単独で使用する場合、約 60 分で自動的に終了します。



背部ヒーター
(背パッドに内蔵)

足裏ヒーター
(つま先部に内蔵)



背パッド（ヒーター部分）の位置を決める

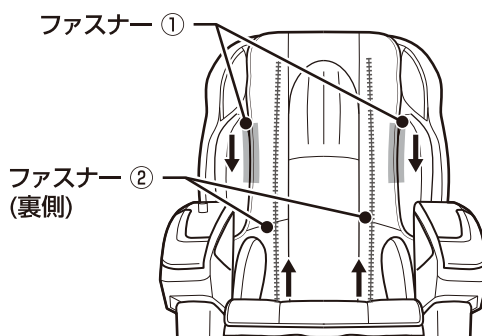
腰まわりを温める場合

背パッドを背中に敷く。



お腹まわりを温める場合

背パッドと背もたれ部を固定しているファスナー(①)を外し、背パッドの裏側のファスナー(②)を上げ、ヒーター部分を体の前にかける。



足裏ローラーマッサージ



注意

足裏ローラーにつま先を当てない。 けがのおそれがあります。

「足裏ローラーマッサージ」は、自動コースやもみ技マッサージ動作中に複合して使用します。
※単独では使用できません。

1. 自動コースや、もみ技マッサージ動作中に「足裏ローラー」の「-」「+」を押す。

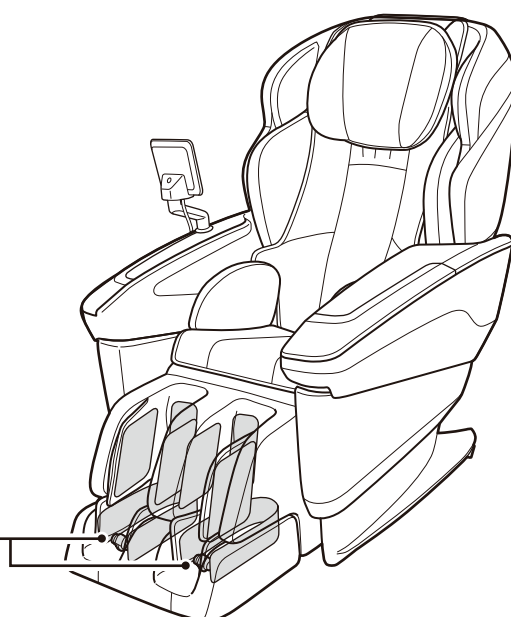
- 「-」で弱く、「+」で強く調節できます。
- 強さは3段階から選択できます。強さ「1」のとき、さらに「-」を押すと、切ることができます。
- 足裏ローラーを「ON」にすると、自動的にふくらはぎ・足首エアーが「ON」になります。足裏ローラーが「ON」のときは、ふくらはぎ・足首エアーを切ることができません。
- 選択している自動コースによって、足裏ローラーを複合できない・または切ることができない場合があります。(P24,25 参照)



●複合できない場合



足裏ローラー



使
い
か
た

チャイルドロックを設定する

「チャイルドロック」機能は、お子様が誤って操作を行わないようにするために、ボタン受付を無効にする機能です。

1. 背もたれと脚部が収納されていることを確認する。

- チャイルドロック中は、全ての操作ができません。
先に背もたれを起こし、脚部を収納してください。



2. ホーム画面で「急停止ボタン」を約3秒間長押しすると、「ピーッ」とブザーが鳴り、チャイルドロック画面が表示される。

- チャイルドロックを設定して、30 秒間操作しないと画面の表示が消えます。「電源ボタン」を押すと、チャイルドロックの画面が表示されます。
- チャイルドロックを解除するときは、再度「急停止ボタン」を3秒間長押ししてください。



操作音の音量調節について

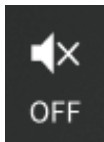
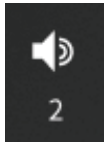
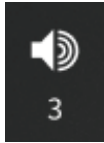
リモコンの「操作音」の音量調節ができます。

1. 画面左に表示されている「音量調節ボタン」を押す。

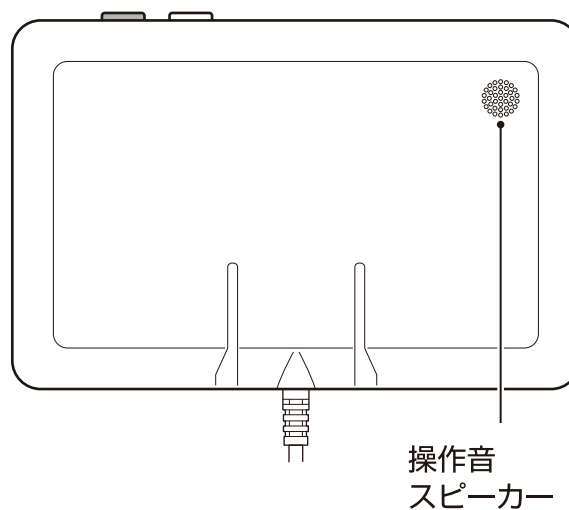
- ボタンを押すたびに「1」→「2」→「3」→「OFF」と切り替わります。



●音量調節ボタンの表示

	操作音：OFF ※リクライニング中の「ピッ、ピッ」音など、一部の操作音は OFF になりません
	操作音：小
	操作音：中
	操作音：大

●リモコン背面



使
い
か
た

設定（言語/自動リクライニング/画面明るさ）

ホーム画面の「歯車マーク」から設定画面を開き、各種設定を行います。



言語

リモコンの表示言語を他の言語に切り替えることができます。



自動リクライニング

「自動リクライニング」は、マッサージ終了時および電源 OFF 時に自動で脚部が収納され、背もたれが起き上がり、電源が切れる機能です。

- 収納の際は、まず脚部が収納され、その後背もたれが起き上がります。
- 本体の電源スイッチを入れ直しても、自動リクライニングの「ON/OFF」の設定は継続されます。



● マッサージ終了時



画面明るさ

画面の明るさを調整できます。(11段階)



ユーザーカスタマイズモードについて

ユーザーカスタマイズモードでできること

●2名分のユーザー情報を登録 / カスタマイズすることができます。

ユーザー 1 または 2 を選択し、カスタマイズ情報を登録します。カスタマイズ情報を登録すると、コース開始時の体形検知などをスキップし、すぐにマッサージを開始することができます。

●マッサージや各種設定について、ゲストモードと同様に使用できます。

カスタマイズ情報の登録以外の操作は、ゲストモードで使用する時と同じです。ゲストモードの使い方をご参照ください。(P18 ~ 45)

※ただし「チャイルドロック」は、ユーザーカスタマイズモードでは行うことができません。ゲストモードで行ってください。

●モード毎に制限のある機能については、仕様ページの表もあわせてご参照ください。(P63 参照)

登録できるカスタマイズ情報 (ユーザーカスタマイズモード)

背筋ラインカスタマイズ

肩位置 / 腰位置情報

肩 / 腰の位置情報です。
自動コースのマッサージポイントを選定します。

S字ライン検知情報

背筋に沿って均一にマッサージを行う為の背筋ライン情報です。
検知した背筋ラインをお好みでさらに編集できます。

リクライニングカスタマイズ

リクライニング情報

お好みの背もたれ部・脚部角度 / 脚部長さの情報を登録できます。

エアーカスタマイズ

エアー情報

事前設定の後、お好みのエアーマッサージ強さ情報を登録いただけます。

【初回カスタマイズ情報登録時の操作例】

ユーザー選択
(1 または 2)

▶ ユーザー
設定

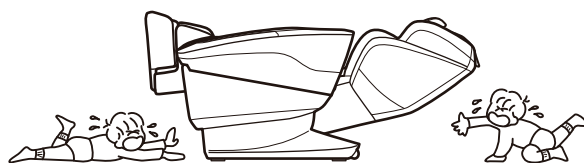
▶ 背筋ライン
カスタマイズ

▶ リクライニング
カスタマイズ

▶ エアー
カスタマイズ

▶ 完了

リクライニング情報を登録した状態で、ユーザー 1 または 2 を選択すると、自動で背もたれ部と脚部が登録した角度まで移動します。周囲の状況に注意してください。

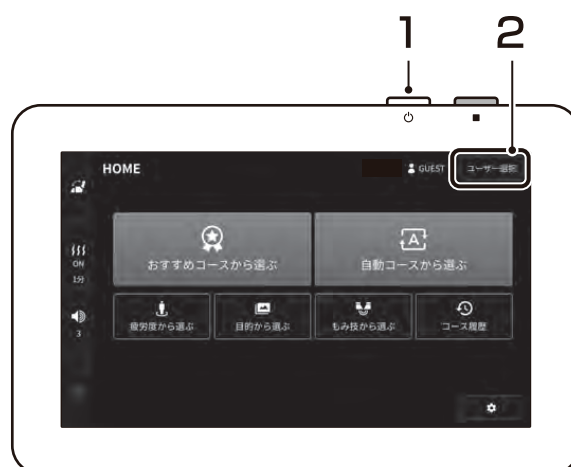


ユーザーカスタマイズモードをはじめて使うとき（初回情報登録）

1. 電源ボタンを押して、電源を入れる。

- ホーム画面が表示されます。

2. 「ユーザー選択」を押す。



3. 「ユーザー 1」または「ユーザー 2」を押す。



4. 「スタート」を押すと背筋ライン→リクライニング→エアーの順にカスタマイズ設定が始まる。

- 各種カスタマイズ方法については、P48～P51をご確認ください。
- 背筋ラインカスタマイズの登録が完了していないと、ユーザーカスタマイズモードを使用できません。
- エアーカスタマイズは「スキップ」を押して、設定をスキップすることができます。
- 登録中は電源を切らないでください。情報が登録されません。



5. カスタマイズ情報の登録が完了するとホーム画面が表示される。

- カスタマイズ情報登録完了後は、ユーザーカスタマイズモードでマッサージを行うことができます。操作は、ゲストモードで使用するときと同じです。



ユーザーカスタマイズモードについて

背筋ラインカスタマイズ

1. 「ユーザー 1」または「ユーザー 2」にログインし、「ユーザー設定」を押す。



2. 「背筋ライン」を押す。



3. 「新規設定」を押すと、肩位置検出が始まる。

- 検出中は、頭を背もたれから離さないでください。
- 「編集」を押すと、既に登録されている背筋ラインの調節ができます。



4. 検出完了後、「OK」を押すと肩位置が登録される。肩位置が合わないときは、「再検出」または「手動調節」で調節する。

- 「再検出」を押すと、もう一度検出が始まります。
- 検出エラーになった場合は、「再検出」を押してもう一度検出を行ってください。



●手動肩位置調節画面



5. 肩位置の登録が完了すると、背筋ライン検出が始まる。検出完了後、「OK」を押すと背筋ラインが登録される。さらに調節したいときは、「カスタマイズ」で調節する。

- 検出中は、頭を背もたれから離さないでください。
- 「カスタマイズ」を押すと、背筋ラインを手動で調節できます。下に記載している「背筋ラインカスタマイズについて」をご参照ください。
- 「再検出」を押すと、もう一度検出が始まります。
- 検出エラーになった場合は、「再検出」を押してもう一度検出を行ってください。



背筋ラインカスタマイズについて

通常は背筋ラインに沿って均一な圧でマッサージを行います。お好みでカスタマイズ頂くことで部位ごとのマッサージの基準圧を変更できます。

(例) 首と肩の辺りをしっかりマッサージしたい場合

1. 背筋ライン検出後、「カスタマイズ」を押す。
2. 「上下ボタン①」で調節したい部位を選択するともみ玉が移動し、基準圧でマッサージを行います。
3. 「左右ボタン②」でお好みの基準圧に調節します。(±7段階設定可能)
4. 首と肩の辺りを強化した背筋ライン情報に調節し「OK③」で登録します。



6. 背筋ラインの登録が完了すると、腰位置調節が始まる。もみ玉の位置を調節し、「OK」を押すと登録が始まる。「登録完了」と表示されれば完了。

- 登録中は電源を切らないでください。情報が登録されません。



ユーザーカスタマイズモードについて

リクライニングカスタマイズ

1. 「ユーザー 1」または「ユーザー 2」にログインし、「ユーザー設定」を押す。



2. 「リクライニング」を押す。



3. 「新規設定」を押すと、カスタマイズ画面が表示される。

- 背もたれ部角度・脚部角度・脚部長さを調節してください。
- 脚部角度は、スタンバイ位置よりも下げることはできません。
- 「編集」を押すと、既に登録されているリクライニング角度の調節ができます。

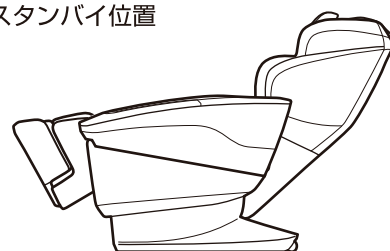


4. 「OK」を押すと登録が始まる。「登録完了」と表示されれば完了。

- 登録中は電源を切らないでください。情報が登録されません。
- リクライニングカスタマイズを登録すると、次回からのログイン時、自動的に登録した位置に背もたれと脚部が移動します。



●スタンバイ位置



エアーカスタマイズ

1. 「ユーザー 1」または「ユーザー 2」にログインし、「ユーザー設定」を押す。



2. 「エアー」を押す。



3. 「新規設定」を押すと、カスタマイズ画面が表示され、部位ごとに強さ設定動作が始まる。



- 各部位のエアーマッサージが順番に動作します。お好みの強さになったところで「OK」を押してください。
- 動作は部位ごとに2回繰り返します。「OK」を押さない場合、強さ「7」で設定されます。
- 「編集」を押すと、既に登録されている強さの調節ができます。



4. 確認画面の強さ表示を確認し、「OK」を押すと登録が始まる。「登録完了」と表示されれば完了。

- 確認画面でも強さを調節できます。
- 登録中は電源を切らないでください。情報が登録されません。



ユーザーカスタマイズモードについて

一括設定（一括で設定しなおしたいとき）

1. 「ユーザー 1」または「ユーザー 2」にログインし、「ユーザー設定」を押す。



2. 「一括設定」を押すと、背筋ライン→リクライニング→エアーの順にカスタマイズ設定が始まる。



ユーザー情報をリセット（再登録）したいとき

1. 「ユーザー 1」または「ユーザー 2」にログインし、「歯車マーク」を押す。



2. リセットを押すと、ユーザー情報がリセットされた後、背筋ライン→リクライニング→エアーの順にカスタマイズ設定が始まる。

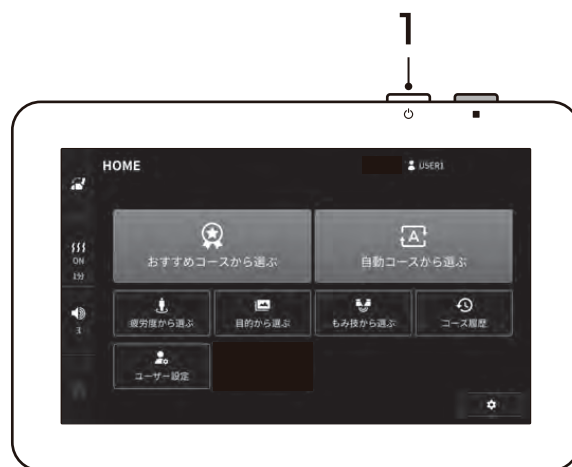
- 直ちにマッサージ可能な状態を維持するため、背筋ラインの情報は消去しません。ユーザー情報リセット後の背筋ラインカスタマイズで情報を上書きする前にキャンセルした場合、背筋ライン情報は前回値を維持します。



他のモードに切り替えたいとき

1. 他のユーザーに切り替えたいときや、「ゲストモード」に切り替えたいときは、電源を入れ直す。

- 他のユーザーやモードに切り替えたいときは、一度電源を入れ直してから操作してください。



お手入れと保管のしかた

本体のお手入れのしかた



警告

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。
感電のおそれがあります。



注意

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから
抜く。 感電やけがのおそれがあります。
ベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・
漂白剤などの薬品でふかない。
変色・変形・感電・引火のおそれがあります。

お願い 定期的にお手入れを行ってください。

本体は清潔にし、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。

張地・背パッド・枕部分（PVC レザー部分）

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固くしぼり、ふく。

2. 水を含ませて、固くしぼった布で洗剤をふき取る。

3. 乾いたやわらかい布でふき、自然乾燥させる。

- 張地などに色移ることがありますので、色落ちしやすい衣類での使用はご注意ください。
- 整髪料・ヘアケア用品・保湿クリームなどに含まれている成分により、レザー部分がひび割れや劣化するおそれがあります。変色や色移りの原因にもなりますので、上記のような商品をご使用の場合は、触れる部分にタオルを敷くなど、直接触れないようにご使用ください。また、固くしぼったタオルなどで、定期的なふき取りを行うことをおすすめします。
- アイロンをかけないでください。生地を傷めるおそれがあります。

樹脂部分

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固くしぼり、ふく。

2. 乾いたやわらかい布で洗剤が残らないようふき取る。

- みがき粉などは使用しないでください。キズ、変色、ひび割れの原因になります。

リモコン部分、背面下部（制御BOX）

1. 乾いたやわらかい布でふく。

- 濡れたタオルなどでふかないでください。故障の原因になります。

保管のしかた



警告

浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。 感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。

本体は汚れやほこりを取った後、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。
長い間使用されていない場合は、カバーなどをかけてほこりが付かないようにしてください。

- 直射日光が長時間当たるところ、ストーブなどの近くの高温になるところには保管しないでください。
変色・変質の原因になります。

本体の移動のしかた

! 注意

人や物を乗せて移動しない。

故障やけがのおそれがあります。

木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。

床面に傷がつくおそれがあります。

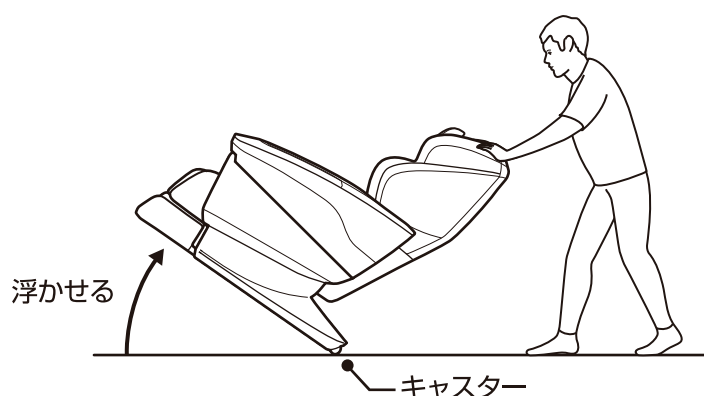
電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。

けがのおそれがあります。

キャスターで移動する場合

本体の前方を浮かし、押して移動する。

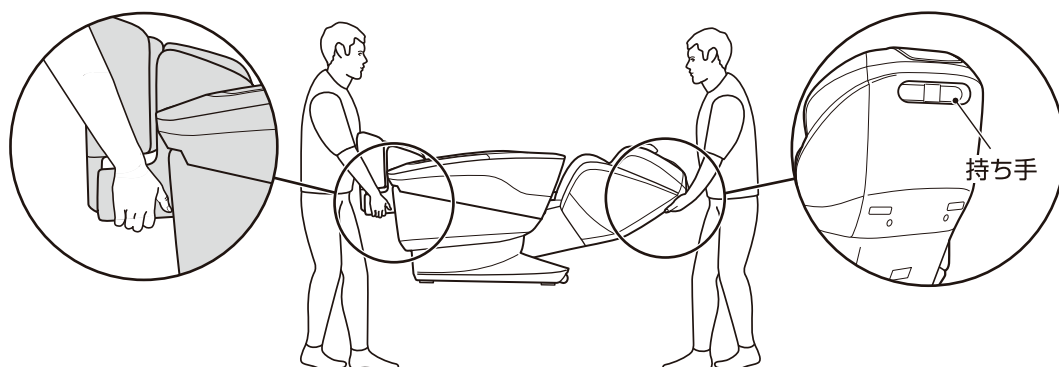
- 下ろすときは、脚部を床にぶつけないようゆっくり下ろしてください。



2人以上で持ちあげて移動する場合

背もたれ部を倒してから、本体の前面下部と背もたれ部を持ち、持ち上げて移動する。

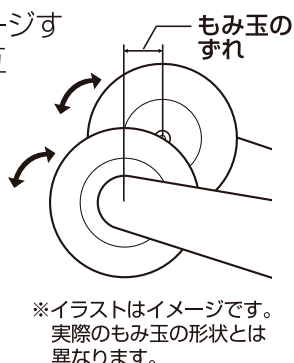
- 腕ユニットを取りはずす場合は、「腕ユニットを取りはずしたいとき」をご参照ください。(P10)
- 重量物ですので、必ず2人以上で運んでください。
- 足元に十分注意して、ゆっくり下ろしてください。



Q&A

Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたく機構を採用しており、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。そのため左右で強さが異なって感じる場合がありますが、故障ではありません。



Q2 より強くマッサージする方法はありますか？

A 次のことを試してください。

- 背もたれ部を倒す。
- 背パッドをはずす。
- 深く腰かけ、体をしっかりと背もたれ部に密着させる。
- マッサージの強さを調節する。

Q3 リモコンスタンドがぐらぐらするのですが？

A スタンドの取付ネジを確認し、緩んでいる場合はしめなおしてください。

Q4 病院に通院しているけど、使っても大丈夫？

A 通院先の医師と相談のうえ、使用してください。マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

Q5 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日約30分、ヒーターとマッサージを毎日使用した場合、約58円/月です。
1日約30分、マッサージを毎日使用した場合、約47円/月です。
ヒーターを1日1時間、毎日使用した場合、約23円/月です。
※電力料金目安単価 31円/kWh (税込) の場合で算出。(当社調べ)

Q6 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A 火災のおそれがあるので、おやめください。ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q7 脚部が収納位置まで下がらないのですが？

A ふくらはぎ・足首エアーまたは足裏ローラーを使用中は、脚部は収納位置まで下がりません。ふくらはぎ・足首エアーまたは足裏ローラーを「OFF」にしてください。(P33、P41参照)

Q8 自動コースのマッサージ動作がいつもと異なる。

A 同じコースでも、強さ調節やリクライニング動作、もみ玉への負荷のかかり方によって動作のタイミングが変わり、エアーの膨らみ回数、もみ玉の動作のタイミングが変わることがあります。

Q9 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか？

A お使いいただけます。
センシングの際、肩位置調節をしても肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。

- 背の低い人：背もたれ部を起こして、脚部を上げる。
- 背の高い人：背もたれ部を倒して、脚部を下げる。

Q10 腕ユニットに腕がとどかないのですが？

A 腕ユニットを背もたれ側にスライドさせてください。(P19参照) または背もたれ部を起こし、腕の位置を調節してください。

Q11 腕ユニットをはずした状態で使用できますか？

A できません。
エアー給排気口が露出し、ゴミ・ほこりが入り故障の原因になります。

Q12 マッサージの後、肌が赤くなるのですが？

- A** 使用後、マッサージのあとが残る場合があります。これはマッサージによるもので、時間とともに消えていきます。

Q13 体形検出をしても肩位置が合わない。

- A** 深く腰掛けて頭を背もたれにつけるようにもたれてから、体形検出を行ってください。
手動調節も可能です。(P21 参照)

Q14 脚部に足がうまくフィットしないのですが？

- A** 脚部を伸縮して、調節してください。
● 背の低い人：背もたれ部を起こして、脚部を上げる。

Q15 マッサージ中「クックッ」「キュー」などの音がするのですが？

- A** 構造上のもので異常ではありません。「故障かなと思ったら」をご参照ください。(P59)

Q16 自動コース中に、エアーマッサージを全て切めることはできますか？

- A** コースによっては切めることが可能です。「コース中の動作について」をご参照ください。(P24)
エアーマッサージの切り方は「エアーマッサージ部位別設定」をご参照ください。(P23)
※「全身エアークース」のとき、すべてのエアーマッサージを切るとホーム画面に戻ります。

Q17 フットストレッチをすると、時々「ガタン」と音がするのですが？

- A** 音が発生する場合がありますが、故障ではありません。
構造上、脚部と電動アクチュエータが離れる瞬間、音がする場合があります。

Q18 「チャイルドロック」という画面が表示され、リモコン操作ができなくなりました。

- A** チャイルドロックが設定されています。「急停止ボタン」を約3秒間長押しして、チャイルドロックを解除してください。詳細は「チャイルドロックを設定する」をご参照ください。(P42)

**Q19** 足裏ローラーの強さを調節しても、違いを感じにくいのですが？

- A** 足裏ローラーの強さは、足横のエアーで押さえつける強さによって調節しているため、動作によっては強さの違いを感じにくい場合があります。

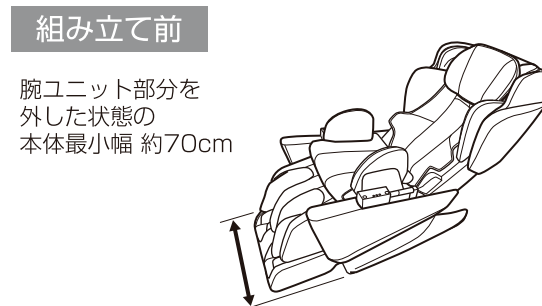
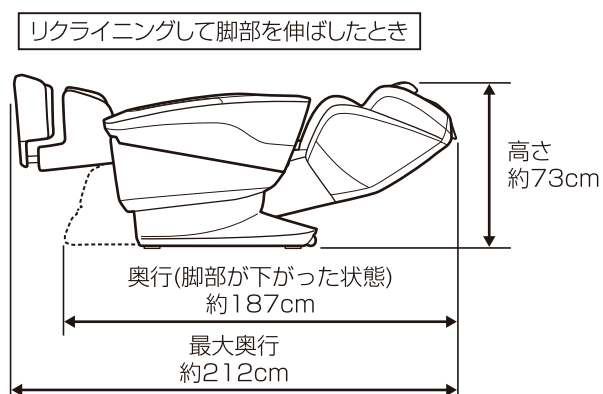
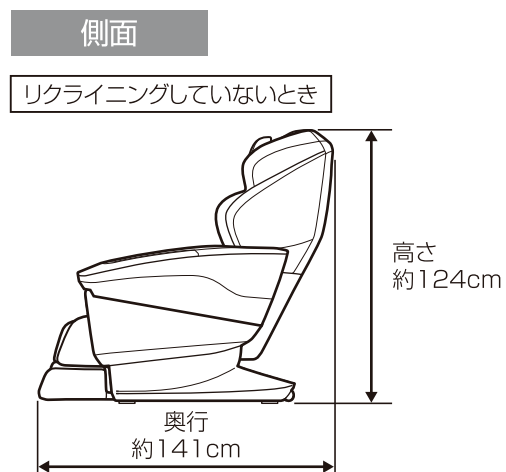
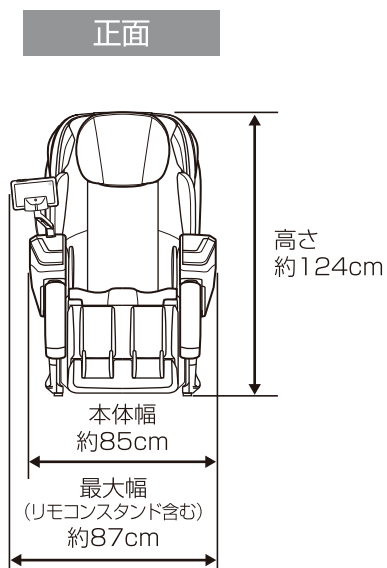
Q20 ファスナーの取っ手がはずれているのですが？

- A** 事故防止のため、開けられない仕様となっています。

Q&A

Q21 本体の寸法を教えてください。

A 下記の図をご参照ください。



マッサージチェア本体について

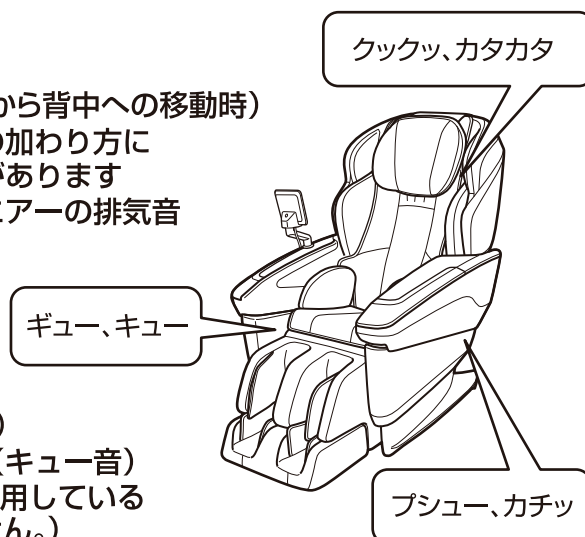


警告

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

● ご使用中に次のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではありません。

- ・ もみ玉上下移動時のカタカタ音
- ・ マッサージ動作時のギア・モーターの音
- ・ もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
- ・ もみたたき、さざなみ動作時のカタカタ音（特に肩から背中への移動時）
- ・ もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります
- ・ エアー動作時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音
- ・ 「速さ」調節による音の違い
- ・ 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- ・ 自動コースで使用者の体形に合わせてもみ玉を前後に自動調節している音（クックッ音）
- ・ エアーバッグが膨らむ / 縮むときに出る音（腕エアー等、左右で音に差が生じることがあります）
- ・ リクライニング時の背もたれ部や座部のこすれ音（キュー音）
- ・ 左右のもみ玉の高さが異なる（交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。）
- ・ 縫製のこすれ音（ギュー音） ・ 「肩」使用時のキシミ音



● 縫製の特性上、部分的に軽微なしわや弛みが生じる場合がありますが、不良品ではありません。

● 生地特性上、ややにおいが感じられる場合がありますが、異常ではありません。

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
動作しない	電源プラグまたは本体側のコネクタが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに、コネクタをインレットに差し込んでください。	P6 P13 P14
	本体後側の右下部の電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	電源スイッチを「ON」にしてください。	P6 P14
動作が途中で止まる（リモコンを押しても動作しない）	背もたれ部が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。本体後側の右下部の電源スイッチを入れ直してください。	P6 P9 P14
	無理な力がかかっていませんか？（安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。）	一旦背もたれ部から体を離し、本体後側の右下部の電源スイッチを入れ直し、もう一度初めから操作し直してください。	P6 P14
リクライニングができない	電源プラグまたは本体側のコネクタが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに、コネクタをインレットに差し込んでください。	P6 P13 P14
	背もたれ部が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。	P9 P18 P19
脚部が収納位置まで下らない	ふくらはぎ・足首エアーまたは足裏ローラーが「ON」になっていませんか？	ふくらはぎ・足首エアーまたは足裏ローラーを「OFF」にしてください。	P33 P41

故障かなと思ったら



エラー番号

リモコンの液晶画面に『エラー発生 電源スイッチを入れなおしてください』と表示された場合は、表示内容に従って、電源スイッチを入れ直してください。

- 上記の対応を行っても、正常に動作しない、または同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。その際、表示されるエラー番号をお伝えください。

愛情点検

⚠ 注意

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本体が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。



愛情点検
長年ご使用の場合は
点検をぜひ!

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用中

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

お願い

- 本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

MEMO

仕様

本体仕様

販売名			マッサージチェア H24		
品番			RM-830		
類別			機械器具 77 バイブレーター		
一般的名称			家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000)		
医療機器認証番号			306AHBZX00041000		
定格	電源 (50/60Hz)		AC100V		
	時間		30分		
	入力 (消費電力)		125W (待機電力 : 0.3W)		
	電動機消費電力		100W		
	電熱器消費電力		25W		
メカ (もみ玉) マッサージ 速さ調節範囲	もみ		4 段階調節 (スロー : 約8回 / 分 遅 : 約18回 / 分) (中 : 約24回 / 分 速 : 約30回 / 分)		
	たたき		4 段階調節 (スロー : 約250回 / 分 遅 : 約270 ~ 440回 / 分) (中 : 約370 ~ 540回 / 分 速 : 約470 ~ 650回 / 分)		
	上下移動		約 1.0 ~ 5.4cm / 秒		
メカ (もみ玉) マッサージ 強さ調節範囲	自動コース時		7 段階調節		
	手動選択時		12 段階調節		
足裏ローラー強さ調節範囲			3 段階調節		
足裏ローラー (円柱側面刺激) 自転回数			約 14 ~ 約 21 回 / 分		
エアーマッサージ強さ調節範囲			部位別 7 段階調節		
エアーマッサージ空気圧			約 45 kPa		
ヒーター設定温度			約 38 ~ 45℃ (室温 20℃ ~ 25℃の場合) ※室温等により体感温度が異なる場合があります。		
オートタイマー			約 7、18、30 分		
リクライニング角度	背もたれ部		約 117 度 ~ 164 度		
	脚部	脚部エアー「ON」のとき	約 56 度 ~ 84 度		
		脚部エアー「OFF」のとき	約 0 度 ~ 84 度		
寸法	リクライニングしていないとき (脚部収納)		幅 約85×奥行 約141×高さ 約124cm (リモコンスタンド含む本体幅 : 87cm)		
	リクライニングしたとき (脚部最大使用)		幅 約85×奥行 約212×高さ 約73cm		

本体仕様

質量	約96kg
張地	PVC レザー、ポリエステル
製造販売元	株式会社フジ医療器

モード毎の使用可能な機能

機能	ゲストモード	ユーザーカスタマイズモード
カスタマイズ機能	—	○
カスタマイズ情報のリセット	—	○
チャイルドロック機能	○	—

保証とアフターサービス

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

- 保証書（別に同梱してあります。）
お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間 保証書に記載
- 補修用性能部品の保有期間
当社は本機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

P59 に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

- 保証期間中に修理を依頼される場合
ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
（なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。）
- 保証期間を過ぎて修理を依頼される場合
まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご希望に従い有料にて修理いたします。

- その他ご不明な点がある場合
アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。修理料金は、ご購入先、または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

技術料 診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

医療機器の修理に関して

本製品は医療機器です。医療機器の修理には、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に基づき修理する商品および修理の方法に応じて厚生労働省令で定める区分に従い、事業所ごとで許可を受けた修理業者による修理が必要です。この為、お客様ご自身での分解・修理のご要望はお受けできませんのでご了承ください。

お客様相談・サイバーセキュリティ問合せ窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

フリーダイヤル

0120-027-612

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分 ※土日祝日、年末年始、夏季休業日を除く。

RM-830 の操作方法是ソムリエコールにご相談ください。

フリーダイヤル

0120-113-706

FAX・Web での受付も行っております。

FAX番号 06-4793-0818

Web

フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受付けております。

フジ医療器ホームページ **www.fujiiryoki.co.jp**

FAX・Web での受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

美と健康の総合メーカー

株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL

2025年7月10日（第2版）